

海岸保全施設整理表(1)

No	市町村名	海岸管理者 (所管)	区域 海岸名、地区海岸名 (地先)	種類	新設 「○」 改良 「○」	整備年	規模(現況)		規模(改良計画)		受益の地域 及びその状況		備考	気候変動を踏まえた 施設整備		維持又は修繕の方法
							延長等	天端高 (T.P.m) ※0.1m丸め	延長等 ※単位止	天端高 (T.P.m) ※0.1m丸め	地域	状況		要施設 整備箇所	気候変動を踏まえた 想定される整備内容	
1	【東部】 岩美町	鳥取県 (水管理・国 土保全局)	岩美海岸陸上地区 (岩美町大字陸上字松揚場1098番地先～ 字西ノ脇1469番地先)	消波工	—	1976年	L=80m	3.9m	—	—	岩美町の 一部	住宅地	未指定	養浜による順応的な砂浜管理等 ・護岸の整備、高上げ等	○護岸・階段式護岸・緩傾斜護岸 施設の損傷・劣化等の変状につい て、日常的な巡視や5年に1回程度の 定期的な点検・評価を実施し、変状の 発生位置や劣化の進行段階に応じて 長寿命化を図るなど、適切な維持・修 繕に努め、施設の機能を確保する。 ○潜堤(人工リーフ)・離岸堤・突堤 波浪による堤体前面の洗掘や堤体ブ ロックの移動・散乱・沈下等について、 日常的な巡視や5年に1回程度の定 期的な点検・評価を実施し、必要に 応じてブロックの補充等による適切な維 持・修繕に努め、施設の機能を確保す る。 ○水門・門扉 日常的な巡視、台風期前などにおけ る開閉点検及び5年に1回程度の定期 的な点検を行い、設置の経年変化や 劣化、損傷を調査するとともに、必要 に応じて長寿命化を図るなど、適切な維 持・修繕に努め、施設の機能を確保す る。 ○砂浜 日常的な巡視や高波浪後に、汀線 や護岸前面等の状況を点検し、必要 に応じて養浜等の土砂対策によって適 切な維持に努める。	
				潜り突堤	—	2004年	L=200m	-0.5m	—	—	—	—				—
				護岸 (埋設護岸)	○	—	—	—	L=1,139m 施設整備 実施中	2.5m,3.5m 施設整備 実施中	岩美町の 一部	住宅地				未指定
				砂浜	—	—	—	—	L=1,400m	—	岩美町の 一部	住宅地				未指定
2	岩美町	鳥取県 (水管理・国 土保全局)	岩美海岸浦富地区 (岩美町大字牧谷字砂浜690番346地先 ～大字浦富字中浜2475番207地先)	護岸	—	1972年	L=120.3m	4.5m	—	—	岩美町の 一部	住宅地 公共施設	未指定	養浜による順応的な砂浜管理等 ・護岸の整備、高上げ等 ・人工リーフの改良等		
				消波工	—	1972年	L=150.8m	不明	—	—	岩美町の 一部	住宅地 公共施設				
				護岸	—	1975年	L=140.0m	4.5m	—	—	岩美町の 一部	住宅地 公共施設				
				消波工	—	1975年	L=137.3m	不明	—	—	岩美町の 一部	住宅地 公共施設				
				護岸 (階段式護岸)	—	1980年	L=56.5m	4.5m	—	—	岩美町の 一部	住宅地 公共施設				
				護岸 (階段式護岸)	—	1981年	L=99.0m	4.5m	—	—	岩美町の 一部	住宅地 公共施設				
				護岸 (階段式護岸)	—	1982年	L=86.0m	4.5m	—	—	岩美町の 一部	住宅地 公共施設				
				護岸 (階段式護岸)	—	1983年	L=42.0m	4.5m	—	—	岩美町の 一部	住宅地 公共施設				
				潜堤 (東側リーフ)	—	1990年～2013年	L=401.1m W=70m	-0.5m	—	—	—	—				
				潜堤 (西側リーフ)	—	1990年～2022年	L=210m W=40m	-0.5m	—	—	—	—				
				浜崖対策	○	—	—	—	施設計画 検討中	未定	岩美町の 一部	住宅地 公共施設				未指定
				砂浜	—	—	—	—	L=1,000m	—	岩美町の 一部	住宅地 公共施設				未指定

海岸保全施設整理表(2)

No	市町村名	海岸管理者 (所管)	区域 海岸名、地区海岸名 (地先)	種類	新設 「○」 改良 「△」	整備年	規模(現況)		規模(改良計画)		受益の地域 及びその状況		備考	気候変動を踏まえた 施設整備		維持又は修繕の方法
							延長等	天端高 (T.P.m) ※0.1m丸め	延長等 ※単位止	天端高 (T.P.m) ※0.1m丸め	地域	状況		要施設 整備箇所	気候変動を踏まえた 想定される整備内容	
3	岩美町	鳥取県 (水産庁)	網代漁港海岸大谷地区 (岩美町大谷地先)	護岸 (階段式護岸)	—	1993~1994年	L=430.9m	4.5m	—	—	岩美町の 一部	公共施設	○	養浜による順応的な砂浜管理等 護岸の整備、高上げ等 人工リーフの整備、改良等	○護岸・階段式護岸・緩傾斜護岸 施設の損傷・劣化等の変状につい て、日常的な巡視や5年に1回程度の 定期的な点検・評価を実施し、変状の 発生位置や劣化の進行段階に応じて 長寿命化を図るなど、適切な維持・修 繕に努め、施設の機能を確保する。	
				潜堤	—	不明	L=321.4m W=30.5m	-0.5m	—	—	—	—				—
				砂浜	—	—	—	—	L=400m	—	岩美町の 一部	住宅地 公共施設				未指定
4	鳥取市	鳥取市 (水産庁)	岩戸漁港海岸岩戸地区 (鳥取市福部町岩戸から鳥取市福部町細 川)	護岸	—	1967年~1969年	L=427m	4.5m	—	—	鳥取市の 一部	住宅地	—	—	○潜堤(人工リーフ)・離岸堤・突堤 波浪による堤体前面の洗掘や堤体ブ ロックの移動・散乱・沈下等について、 日常的な巡視や5年に1回程度の定 期的な点検・評価を実施し、必要に 応じてブロックの補充等による適切 な維持・修繕に努め、施設の機能を 確保する。	
				突堤	—	1969年	L=100m	2.1m	—	—	—	—				—
5	鳥取市	鳥取県 (水管理・国 土保全局)	福部海岸岩戸地区 (鳥取市福部町細川字高浜726番608地 先~海士字高浜889番755地先)	潜堤 (0号リーフ)	—	2007年~2008年	L=200.86m B=24.84m	-1.0m	—	—	—	—	養浜による順応的な砂浜管理等 人工リーフの改良等	○水門・門扉 日常的な巡視、台風期前などにお ける開閉点検及び5年に1回程度の定 期的な点検を行い、設置の経年変化 や劣化、損傷を調査するとともに、必要 に応じて長寿命化を図るなど、適切 な維持・修繕に努め、施設の機能を 確保する。		
				潜堤 (1号リーフ)	—	1998年~2000年	L=199.10m B=23.35m	-0.5m	—	—	—	—				
				潜堤 (2号リーフ)	—	1998年~2000年	L=199.10m B=23.35m	-0.5m	—	—	—	—				
				潜堤 (3号リーフ)	—	2000年~2001年	L=199.10m B=23.35m	-0.5m	—	—	—	—				
				砂浜	—	—	—	—	L=1,100m	—	鳥取市の 一部	森林			未指定	
6	鳥取市	鳥取県 (水管理・国 土保全局)	福部海岸湯山地区 (鳥取市福部町大字海士字高浜889番 755地先~大字湯山字高浜2164番774地 先)	潜堤 (4号リーフ)	○	2003年~2005年	L=199.10m B=23.35m	-0.5m	L=200m B=50.0m	-0.2m	—	—	養浜による順応的な砂浜管理等 人工リーフの改良等	—		
				潜堤 (5号リーフ)	—	2003年~2005年	L=198.70m B=24.91m	-0.5m	—	—	—	—				
				潜堤 (6号リーフ)	—	2008年~2012年	L=198.95m B=24.91m	-0.5m	—	—	—	—				
				潜堤 (7号リーフ)	○	2001年~2002年	L=199.10m B=23.35m	-0.5m	L=200m B=50.0m	-0.2m	—	—				
				潜堤 (8号リーフ)	○	2012年~2017年	L=199.10m B=24.91m	-0.5m	L=200m B=50.0m	-0.2m	—	—				
				潜堤 (9号リーフ)	○	2001年~2002年	L=199.10m B=23.35m	-0.5m	L=200m B=50.0m	-0.2m	—	—				
				砂浜	—	—	—	—	L=1,900m	—	鳥取市の 一部	森林			未指定	

海岸保全施設整理表(3)

No	市町村名	海岸管理者 (所管)	区域 海岸名、地区海岸名 (地先)	種類	新設 「○」 改良 「△」	整備年	規模(現況)		規模(改良計画)		受益の地域 及びその状況		備考	気候変動を踏まえた 施設整備		維持又は修繕の方法
							延長等	天端高 (T.P.m) ※0.1m丸め	延長等 ※単位止	天端高 (T.P.m) ※0.1m丸め	地域	状況		要施設 整備箇所	気候変動を踏まえた 想定される整備内容	
7	鳥取市	鳥取県 (港湾局)	鳥取港海岸浜坂東浜地区 (鳥取市浜坂地先)	砂浜	—	—	—	—	L=800m	—	鳥取市の 一部	森林	未指定		・養浜による順応的な砂浜管理等	○護岸・階段式護岸・緩傾斜護岸 施設の損傷・劣化等の変状につい て、日常的な巡視や5年に1回程度の 定期的な点検・評価を実施し、変状の 発生位置や劣化の進行段階に応じて 長寿命化を図るなど、適切な維持・修 繕に努め、施設の機能を確保する。
8	鳥取市	鳥取県 (港湾局)	鳥取港海岸賀露西浜地区 (鳥取市賀露町地先)	護岸 (階段式護岸)	—	1974年	L=665m	4.5m	—	—	鳥取市の 一部	公共施設		○	・養浜による順応的な砂浜管理等 ・護岸の嵩上げ等 ・人工リーフの整備、改良等	○潜堤(人工リーフ)・離岸堤・突堤 波浪による堤体前面の洗掘や堤体ブ ロックの移動・散乱・沈下等について、 日常的な巡視や5年に1回程度の定 期的な点検・評価を実施し、必要に 応じてブロックの補充等による適切な維 持・修繕に努め、施設の機能を確保す る。
				突堤	—	1988年	L=119.5m	2.0m	—	—	—	—				
				突堤	—	1991年	L=150m	2.0m	—	—	—	—				
				潜堤	—	2009年	L=683.2m	-0.5m	—	—	—	—				
				堤防 (防砂堤)	—	1967年	L=139m	0.6m	—	—	鳥取市の 一部	公共施設				
				砂浜	—	—	—	—	L=700m	—	鳥取市の 一部	公共施設	未指定			
9	鳥取市	鳥取県 (水管理・国 土保全局)	鳥取海岸鳥取西地区 (鳥取市賀露町字西浜1757番734～白兎 字白浜688番2)	護岸 (階段式護岸)	—	1974年	L=58.0m	4.5m	—	—	鳥取市の 一部	住宅地 森林 公共施設		・養浜による順応的な砂浜管理等 ・護岸の整備、嵩上げ等 ・突堤、消波堤、消波工の嵩上げ 等	○水門・門扉 日常的な巡視、台風期前などにおけ る開閉点検及び5年に1回程度の定 期的な点検を行い、設置の経年変化や 劣化、損傷を調査するとともに、必要 に応じて長寿命化を図るなど、適切な維 持・修繕に努め、施設の機能を確保す る。	
				消波堤	—	1987年～1996年	L=306.7m	4.5m	—	—	鳥取市の 一部	住宅地 森林 公共施設				
				消波堤	—	1987年～1996年	L=400.0m	4.5m	—	—	鳥取市の 一部	住宅地 森林 公共施設				
				突堤 (28号)	—	1999年～2000年	L=150.0m	2.0m	—	—	—	—				
				突堤 (27号)	—	1995年～1996年	L=150.0m	2.0m	—	—	—	—				
				突堤 (26号)	—	1991年～1997年	L=150.0m	2.0m	—	—	—	—				
				護岸 (緩傾斜護岸)	—	1987年～1996年	L=730.08m	4.5m	—	—	鳥取市の 一部	住宅地 森林 公共施設				
				突堤 (25号)	—	1979年	L=25.73m	2.6m	—	—	—	—				
				突堤 (24号)	—	1979年	L=23.97m	1.2m	—	—	—	—				

海岸保全施設整理表(4)

No	市町村名	海岸管理者 (所管)	区域 海岸名、地区海岸名 (地先)	種類	新設 「○」 改良 「△」	整備年	規模(現況)		規模(改良計画)		受益の地域 及びその状況		備考	気候変動を踏まえた 施設整備		維持又は修繕の方法
							延長等	天端高 (T.P.m) ※0.1m丸め	延長等 ※単位止	天端高 (T.P.m) ※0.1m丸め	地域	状況		要施設 整備箇所	気候変動を踏まえた 想定される整備内容	
9	(統 き) 鳥取市	鳥取県 (水管理・国 土保全局)	鳥取海岸鳥取西地区 (鳥取市賀露町字西浜1757番734～白兔 字白浜688番2)	突堤 (23号)	—	1979年	L=23.06m	1.5m	—	—	—	—				<p>○護岸・階段式護岸・緩傾斜護岸 施設の損傷・劣化等の変状につい て、日常的な巡視や5年に1回程度の 定期的な点検・評価を実施し、変状の 発生位置や劣化の進行段階に応じて 長寿命化を図るなど、適切な維持・修 繕に努め、施設の機能を確保する。</p> <p>○潜堤(人工リーフ)・離岸堤・突堤 波浪による堤体前面の洗掘や堤体ブ ロックの移動・散乱・沈下等について、 日常的な巡視や5年に1回程度の定 期的な点検・評価を実施し、必要に応 じてブロックの補充等による適切な維 持・修繕に努め、施設の機能を確保す る。</p> <p>○水門・門扉 日常的な巡視、台風期前などにおけ る開閉点検及び5年に1回程度の定期 的な点検を行い、設置の経年変化や 劣化、損傷を調査するとともに、必要 に応じて養浜等による適切な維持・ 修繕に努め、施設の機能を確保す る。</p> <p>○砂浜 日常的な巡視や高波浪後に、汀線 や護岸前面等の状況を点検し、必要 に応じて養浜等の土砂対策によって適 切な維持に努める。</p>
				突堤 (22号)	—	1979年	L=31.0m	1.5m	—	—	—	—				
				突堤 (21号)	—	1979年	L=27.96m	1.3m	—	—	—	—				
				突堤 (20号)	—	1979年	L=33.02m	1.8m	—	—	—	—				
				突堤 (19号)	—	1978年	L=31.74m	1.4m	—	—	—	—				
				突堤 (18号)	—	1978年	L=40.76m	2.8m	—	—	—	—				
				突堤 (17号)	—	1978年	L=62.4m	2.8m	—	—	—	—				
				突堤 (16号)	—	1978年	L=36.5m (T型30.5m)	3.0m (1.3m)	—	—	—	—				
				突堤 (15号)	—	1976年	L=64.33m	2.3m	—	—	—	—				
				突堤 (14号)	—	1976年	L=44.42m	2.6m	—	—	—	—				
				突堤 (13号)	—	1976年	L=33.1m (T型26.9m)	2.9m (1.9m)	—	—	—	—				
				突堤 (12号)	—	1975年	L=37.8m (T型33.2m)	2.9m (2.2m)	—	—	—	—				
				突堤 (11号)	—	1975年	L=30.23m	3.2m	—	—	—	—				
				突堤 (10号)	—	1981年	L=45.41m	4.3m	—	—	—	—				
突堤 (9号)	—	1981年	L=46.72m	4.8m	—	—	—	—								
突堤 (8号)	—	1983年	L=47.83m	5.4m	—	—	—	—								

海岸保全施設整理表(5)

No	市町村名	海岸管理者 (所管)	区域 海岸名、地区海岸名 (地先)	種類	新設 「○」 改良 「△」	整備年	規模(現況)		規模(改良計画)		受益の地域 及びその状況		備考	気候変動を踏まえた 施設整備		維持又は修繕の方法
							延長等	天端高 (T.P.m) ※0.1m丸め	延長等 ※単位止	天端高 (T.P.m) ※0.1m丸め	地域	状況		要施設 整備箇所	気候変動を踏まえた 想定される整備内容	
9	(続 き) 鳥取市	鳥取県 (水管理・国 土保全局)	鳥取海岸鳥取西地区 (鳥取市賀露町字西浜1757番734～白兎 字白浜688番2)	突堤 (7号)	—	1983年	L=27.67m	2.7m	—	—	—	—	備考	要施設 整備箇所	気候変動を踏まえた 想定される整備内容	維持又は修繕の方法
				突堤 (6号)	—	1974年	L=32.0m	2.7m	—	—	—	—				
				突堤 (5号)	—	1974年	L=32.4m	3.0m	—	—	—	—				
				突堤 (4号)	—	1963年	L=31.0m	3.1m	—	—	—	—				
				突堤 (3号)	—	1963年	L=28.9m	4.3m	—	—	—	—				
				突堤 (2号)	—	1963年	L=30.95m	3.0m	—	—	—	—				
				突堤 (1号)	—	1963年	L=28.0m	3.3m	—	—	—	—				
				消波工	—	1987年～1996年	L=84.0m	4.3m	—	—	—	—				
				消波工	—	1987年～1996年	L=86.0m	4.5m	—	—	—	—				
				砂浜	—	—	—	—	L=4,900m	—	鳥取市の 一部 住宅地 森林 公共施設	未指定				
10	鳥取市	鳥取県 (水管理・国 土保全局)	鳥取海岸小沢見地区 (鳥取市小沢見字砂場575番)	砂浜	—	—	—	—	L=400m	—	鳥取市の 一部 住宅地 森林	未指定		・養浜による順応的な砂浜管理等		
11	鳥取市	鳥取県 (農村振興 局)	気高海岸鏡子口地区 (鳥取市気高町大字奥沢見1333番24)	水路	—	不明	ｺﾝｸﾘｰﾄ水路 L=12.0m	—	—	—	—	廃止に向けて検討 中		—		
12	鳥取市	鳥取県 (農村振興 局)	気高海岸松谷地区 (鳥取市気高町大字酒津940番次4)	突堤	—	不明	L=29m×2 基 L=58.0m	不明	—	—	鳥取市の 一部 農地		○	・護岸の整備、嵩上げ等 ・離岸堤の整備等 ・人工リーフの整備等		
13	鳥取市	鳥取市 (水産庁)	酒津漁港海岸酒津地区 (鳥取市気高町酒津)	護岸	—	1982年	L=16m	4.5m	—	—	鳥取市の 一部 住宅地			—		

海岸保全施設整理表(6)

No	市町村名	海岸管理者 (所管)	区域 海岸名、地区海岸名 (地先)	種類	新設 「○」 改良 「△」	整備年	規模(現況)		規模(改良計画)		受益の地域 及びその状況		備考	気候変動を踏まえた 施設整備		維持又は修繕の方法	
							延長等	天端高 (T.P.m) ※0.1m丸め	延長等 ※単位止	天端高 (T.P.m) ※0.1m丸め	地域	状況		要施設 整備箇所	気候変動を踏まえた 想定される整備内容		
14	鳥取市	鳥取県 (水管理・国 土保全局)	気高海岸宝木地区 (鳥取市気高町大字宝木字西浜1561番 60～大字宝木字西浜1561番)	突堤	—	1972年	L=25.0m	2.0m	—	—	—	—	・養浜による順応的な砂浜管理等 ・護岸の整備、嵩上げ等 ・突堤、消波工の嵩上げ等	気候変動を踏まえた 施設整備	維持又は修繕の方法	○護岸・階段式護岸・緩傾斜護岸 施設の損傷・劣化等の変状につい て、日常的な巡視や5年に1回程度の 定期的な点検・評価を実施し、変状の 発生位置や劣化の進行段階に応じて 長寿命化を図るなど、適切な維持・修 繕に努め、施設の機能を確保する。 ○潜堤(人工リーフ)・離岸堤・突堤 波浪による堤体前面の洗掘や堤体ブ ロックの移動・散乱・沈下等について、 日常的な巡視や5年に1回程度の定 期的な点検・評価を実施し、必要に 応じてブロックの補充等による適切な維 持・修繕に努め、施設の機能を確保す る。 ○水門・門扉 日常的な巡視、台風期前などにおけ る開閉点検及び5年に1回程度の定期 的な点検を行い、設置の経年変化や 劣化、損傷を調査するとともに、必要に 応じて長寿命化を図るなど、適切な維 持・修繕に努め、施設の機能を確保す る。 ○砂浜 日常的な巡視や高波浪後に、汀線 や護岸前面等の状況を点検し、必要 に応じて養浜等の土砂対策によって適 切な維持に努める。	
				突堤	—	1972年	L=25.0m	1.8m	—	—	—	—					—
				突堤	—	1968年	L=25.0m	1.9m	—	—	—	—					—
				突堤	—	1967年	L=25.0m	1.8m	—	—	—	—					—
				突堤	—	1967年	L=25.0m	1.9m	—	—	—	—					—
				突堤	—	1967年	L=25.0m	2.0m	—	—	—	—					—
				突堤	—	1967年	L=25.0m	1.8m	—	—	—	—					—
				突堤	—	1967年	L=25.0m	2.0m	—	—	—	—					—
				突堤	—	1966年	L=25.0m	2.0m	—	—	—	—					—
				突堤	—	1966年	L=25.0m	1.9m	—	—	—	—					—
				突堤	—	1966年	L=25.0m	2.2m	—	—	—	—					—
				突堤 (元付)	—	1972年	L=64.5m	3.0m	—	—	—	—					—
				突堤 (元付)	—	1972年	L=64.5m	3.0m	—	—	—	—					—
				突堤 (元付)	—	1968年	L=126.15m	3.0m	—	—	—	—					—
突堤 (元付)	—	1967年	L=40.6m	3.0m	—	—	—	—	—								

海岸保全施設整理表(7)

No	市町村名	海岸管理者 (所管)	区域 海岸名、地区海岸名 (地先)	種類	新設 「○」 改良 「△」	整備年	規模(現況)		規模(改良計画)		受益の地域 及びその状況		備考	気候変動を踏まえた 施設整備		維持又は修繕の方法	
							延長等	天端高 (T.P.m) ※0.1m丸め	延長等 ※単位止	天端高 (T.P.m) ※0.1m丸め	地域	状況		要施設 整備箇所	気候変動を踏まえた 想定される整備内容		
14	(続 き) 鳥取市	鳥取県 (水管理・国 土保全局)	気高海岸宝木地区 (鳥取市気高町大字宝木字西浜1561番 60～大字宝木字西浜1561番)	突堤 (元付)	—	1967年	L=40.6m	3.0m	—	—	—	—				○護岸・階段式護岸・緩傾斜護岸 施設の損傷・劣化等の変状につい て、日常的な巡視や5年に1回程度の 定期的な点検・評価を実施し、変状の 発生位置や劣化の進行段階に応じて 長寿命化を図るなど、適切な維持・修 繕に努め、施設の機能を確保する。 ○潜堤(人工リーフ)・離岸堤・突堤 波浪による堤体前面の洗掘や堤体ブ ロックの移動・散乱・沈下等について、 日常的な巡視や5年に1回程度の定 期的な点検・評価を実施し、必要に 応じてブロックの補充等による適切な維 持・修繕に努め、施設の機能を確保す る。 ○水門・門扉 日常的な巡視、台風期前などにおけ る開閉点検及び5年に1回程度の定期 的な点検を行い、設置の経年変化や 劣化、損傷を調査するとともに、必要 に応じて長寿命化を図るなど、適切な維 持・修繕に努め、施設の機能を確保す る。 ○砂浜 日常的な巡視や高波浪後に、汀線 や護岸前面等の状況を点検し、必要 に応じて養浜等の土砂対策によって適 切な維持に努める。	
				突堤 (元付)	—	1967年	L=40.6m	3.0m	—	—	—	—					—
				突堤 (元付)	—	1967年	L=30.5m	3.0m	—	—	—	—					—
				突堤 (元付)	—	1966年	L=40.6m	3.0m	—	—	—	—					—
				突堤 (元付)	—	1966年	L=40.6m	3.0m	—	—	—	—					—
				突堤 (元付)	—	1966年	L=40.6m	3.0m	—	—	—	—					—
				突堤 (元付)	—	1966年	L=40.6m	3.0m	—	—	—	—					—
				突堤 (元付)	—	1966年	L=40.6m	3.0m	—	—	—	—					—
				護岸	—	1976年	L=244.3m	4.5m	—	—	鳥取市の 一部	公共施設					
				護岸	—	1976年	L=55.6m	4.5m	—	—	鳥取市の 一部	公共施設					
				消波工	—	1977年	L=59.0m	3.0m	—	—	鳥取市の 一部	公共施設					
				消波工	—	1978年	L=80.5m	3.0m	—	—	鳥取市の 一部	公共施設					
				消波工	—	1979年	L=63.0m	3.0m	—	—	鳥取市の 一部	公共施設					
				消波工	—	1980年	L=60.0m	3.0m	—	—	鳥取市の 一部	公共施設					
				消波工	—	1981年	L=117.0m	3.0m	—	—	鳥取市の 一部	公共施設					
消波工	—	1982年	L=116.0m	3.0m	—	—	鳥取市の 一部	公共施設									
消波工	—	1983年	L=163.3m	3.0m	—	—	鳥取市の 一部	公共施設									

海岸保全施設整理表(8)

No	市町村名	海岸管理者 (所管)	区域 海岸名、地区海岸名 (地先)	種類	新設 「○」 改良 「△」	整備年	規模(現況)		規模(改良計画)		受益の地域 及びその状況		備考	気候変動を踏まえた 施設整備		維持又は修繕の方法
							延長等	天端高 (T.P.m) ※0.1m丸め	延長等 ※単位止	天端高 (T.P.m) ※0.1m丸め	地域	状況		要施設 整備箇所	気候変動を踏まえた 想定される整備内容	
14	(続 き) 鳥取市	鳥取県 (水管理・国 土保全局)	気高海岸宝木地区 (鳥取市気高町大字宝木字西浜1561番 60～大字宝木字西浜1561番)	消波工	—	1984年	L=223.0m	3.0m	—	—	鳥取市の 一部	公共施設		養浜による順応的な砂浜管理等 ・護岸の整備、嵩上げ等 ・突堤、消波工の嵩上げ等	○護岸・階段式護岸・縦傾斜護岸 施設の損傷・劣化等の変状につい て、日常的な巡視や5年に1回程度の 定期的な点検・評価を実施し、変状の 発生位置や劣化の進行段階に応じて 長寿命化を図るなど、適切な維持・修 繕に努め、施設の機能を確保する。	
				消波工	—	2013年	L=27.0m	3.0m	—	—	鳥取市の 一部	公共施設				
				消波工	—	2013年	L=21.5m	3.0m	—	—	鳥取市の 一部	公共施設				
				消波工	—	2013年	L=25.0m	3.0m	—	—	鳥取市の 一部	公共施設				
				砂浜	—	—	—	—	L=1,300m	—	鳥取市の 一部	公共施設				未指定
15	鳥取市	鳥取県 (農村振興 局)	気高海岸日光地区 (鳥取市気高町大字日光994番の2～大字 宝木1561番の59)	突堤	—	不明	L=44m	不明	—	—	—		—	○水門・門扉 日常的な巡視、台風前などにおけ る開閉点検及び5年に1回程度の定期 的な点検を行い、設置の経年変化や 劣化、損傷を調査するとともに、必要 に応じて長寿命化を図るなど、適切な維 持・修繕に努め、施設の機能を確保す る。		
				樋門	—	不明	1基	—	—	—	鳥取市の 一部				農地	
16	鳥取市	鳥取県 (水管理・国 土保全局)	気高海岸浜村地区 (鳥取市気高町大字浜村字東浜784番～大 字八束水字姫路2706番80)	護岸	—	2009年	L=113.0m	4.5m	—	—	鳥取市の 一部	公共施設	養浜による順応的な砂浜管理等 ・護岸の整備、嵩上げ等	○砂浜 日常的な巡視や高波浪後に、汀線 や護岸前面等の状況を点検し、必要 に応じて養浜等の土砂対策によって適 切な維持に努める。		
				波除堤	—	2021年	L=33.9m	2.75m	—	—	鳥取市の 一部	公共施設				
				砂浜	—	—	—	—	—	—	鳥取市の 一部	公共施設			未指定	
17	鳥取市	鳥取市 (水産庁)	船磯漁港海岸八束水地区 (鳥取市気高町八束水)	消波堤	—	1980年	L=169m	2.5m	—	—	鳥取市の 一部	住宅地	養浜による順応的な砂浜管理等 ・消波堤の嵩上げ等	—		
				砂浜	—	—	—	—	L=500m	—	鳥取市の 一部	公共施設 住宅地			未指定	
18	鳥取市	鳥取市 (水産庁)	夏泊漁港海岸青谷地区 (鳥取市青谷町青谷)	離岸堤	—	1996年	L=60m	2.0m	—	—	—	—	—	—		
19	鳥取市	鳥取市 (水産庁)	青谷漁港海岸青谷地区 (鳥取市青谷町青谷)	堤防 (防砂堤)	—	不明	L=331m	0.8～2.5m	—	—	—	—	養浜による順応的な砂浜管理等 ・護岸の整備、嵩上げ等 ・離岸堤の整備等 ・人工リーフの整備等	○	—	
				堤防 (防砂堤)	—	不明	L=539m	2.8m	—	—	鳥取市の 一部	公共施設 住宅地				
				砂浜	—	—	—	—	L=500m	—	鳥取市の 一部	公共施設 住宅地				未指定
20	鳥取市	鳥取市 (水産庁)	長和瀬漁港海岸長和瀬地区 (鳥取市青谷町長和瀬)	離岸堤	—	1993～1996年	L=142m	2.0m	—	—	—	養浜による順応的な砂浜管理等 ・護岸の整備、嵩上げ等 ・離岸堤の整備、嵩上げ等 ・人工リーフの整備等	○	—		
				離岸堤	—	2000年	L=70m	2.0m	—	—	—				—	

海岸保全施設整理表(9)

No	市町村名	海岸管理者 (所管)	区域 海岸名、地区海岸名 (地先)	種類	新設 「○」 改良 「△」	整備年	規模(現況)		規模(改良計画)		受益の地域 及びその状況		備考	気候変動を踏まえた 施設整備		維持又は修繕の方法	
							延長等	天端高 (T.P.m) ※0.1m丸め	延長等 ※単位止	天端高 (T.P.m) ※0.1m丸め	地域	状況		要施設 整備箇所	気候変動を踏まえた 想定される整備内容		
21	【中部】 湯梨浜町	鳥取県 (港湾局)	小浜港海岸小浜地区 (湯梨浜町小浜)	護岸	—	1972年	L=211m	4.5m	—	—	湯梨浜町の 一部	森林		○	・養浜による順応的な砂浜管理等 ・護岸の整備、嵩上げ等 ・離岸堤の整備等 ・人工リーフの整備等	○護岸・階段式護岸・緩傾斜護岸 施設の損傷・劣化等の変状につい て、日常的な巡視や5年に1回程度の 定期的な点検・評価を実施し、変状の 発生位置や劣化の進行段階に応じて 長寿命化を図るなど、適切な維持・修 繕に努め、施設の機能を確保する。	
				砂浜	—	—	—	—	L=200m	—	湯梨浜町の 一部	住宅地					未指定
22	湯梨浜町	鳥取県 (港湾局)	石脇港海岸石脇地区 (湯梨浜町石脇)	護岸	—	1980年	L=445m	4.5m	—	—	湯梨浜町の 一部	住宅地			・養浜による順応的な砂浜管理等 ・護岸の整備、嵩上げ等 ・離岸堤の嵩上げ等	○潜堤(人工リーフ)・離岸堤・突堤 波浪による堤体前面の洗掘や堤体ブ ロックの移動・散乱・沈下等について、 日常的な巡視や5年に1回程度の定 期的な点検・評価を実施し、必要に 応じてブロックの補充等による適切 な維持・修繕に努め、施設の機能を 確保する。	
				突堤	—	不明	L=90m	1.5m	—	—	—	—					—
				離岸堤	—	1980年	L=100m	1.5m	—	—	—	—					—
				砂浜	—	—	—	—	L=300m	—	湯梨浜町の 一部	住宅地					未指定
23	湯梨浜町	鳥取県 (水産庁)	泊漁港海岸泊地区 (湯梨浜町泊)	護岸	—	1971年～1987年	L=1199m	3.0m～ 4.5m	—	—	湯梨浜町の 一部	住宅地			・養浜による順応的な砂浜管理等 ・護岸の整備、嵩上げ等 ・離岸堤の嵩上げ等	○水門・門扉 日常的な巡視、台風期前などにお ける開閉点検及び5年に1回程度の定 期的な点検を行い、設置の経年変化 や劣化、損傷を調査するとともに、 必要に応じて長寿命化を図るなど、 適切な維持・修繕に努め、施設の 機能を確保する。	
				突堤	—	1976年～1983年	21基 L=724m	不明	—	—	—	—					—
				離岸堤	—	1985年～2000年	3基 L=450m	2.5m	—	—	—	—					—
				砂浜	—	—	—	—	L=2,700m	—	湯梨浜町の 一部	住宅地 森林					未指定
24	湯梨浜町	湯梨浜町 (水産庁)	羽合漁港海岸宇野地区 (湯梨浜町宇野～橋津)	護岸	—	1964～1976年	L=411.5m	2.5m	—	—	湯梨浜町の 一部	公共施設 住宅地			・養浜による順応的な砂浜管理等 ・護岸の整備、嵩上げ等 ・離岸堤の嵩上げ等		
				離岸堤	—	1999～2003年	3基 L=300m	2.5m	—	—	—	—					—
				砂浜	—	—	—	—	L=800m	—	湯梨浜町の 一部	住宅地 森林					未指定
25	湯梨浜町	湯梨浜町 (水産庁)	羽合漁港海岸橋津地区 (湯梨浜町宇野～橋津)	離岸堤	—	2003年	L=100m	2.5m	—	—	—	—		○	・養浜による順応的な砂浜管理等 ・離岸堤の整備、嵩上げ等 ・人工リーフの整備、改良等		
				潜堤	—	不明	L=200m	不明	—	—	—	—					—
				砂浜	—	—	—	—	L=700m	—	湯梨浜町の 一部	自然公園					未指定

海岸保全施設整理表(10)

No	市町村名	海岸管理者 (所管)	区域	種類	新設 「○」 改良 「△」	整備年	規模(現況)		規模(改良計画)		受益の地域 及びその状況		備考	気候変動を踏まえた 施設整備		維持又は修繕の方法
							延長等	天端高 (T.P.m) ※0.1m丸め	延長等 ※単位止	天端高 (T.P.m) ※0.1m丸め	地域	状況		要施設 整備箇所	気候変動を踏まえた 想定される整備内容	
			海岸名、地区海岸名 (地先)													
26	北栄町	鳥取県 (水管理・国土保全局)	北条海岸 (北栄町江北から北栄町松神)	潜堤	—	不明	2基 L=600m W=40m	-1.5m	—	—	—	—	○	・養浜による順応的な砂浜管理等 ・離岸堤の整備等 ・人工リーフの整備、改良等	○護岸・階段式護岸・緩傾斜護岸 施設の損傷・劣化等の変状について、 日常的な巡視や5年に1回程度の 定期的な点検・評価を実施し、変状の 発生位置や劣化の進行段階に応じて 長寿命化を図るなど、適切な維持・修 繕に努め、施設の機能を確保する。	
				砂浜	—	—	—	—	L=3,900m	—	北栄町の 一部	森林				未指定
27	北栄町	鳥取県 (水管理・国土保全局)	大栄海岸大栄東地区 (北栄町東園から北栄町由良宿)	潜堤	○	不明	2基 L=394.3m W=50m	-1.5m	2基 L=500.0m	-1.5m	—	—		・養浜による順応的な砂浜管理等 ・人工リーフの改良等	○潜堤(人工リーフ)・離岸堤・突堤 波浪による堤体前面の洗掘や堤体ブ ロックの移動・散乱・沈下等について、 日常的な巡視や5年に1回程度の定 期的な点検・評価を実施し、必要に 応じてブロックの補充等による適切な 維持・修繕に努め、施設の機能を確保 する。	
				砂浜	—	—	—	—	L=5,000m	—	北栄町の 一部	森林				未指定
28	北栄町	鳥取県 (水管理・国土保全局)	大栄海岸大栄西地区 (北栄町由良宿から北栄町大谷)	護岸 (緩傾斜護岸)	—	1986年	L=24.8m	4.5m	—	—	北栄町の 一部	森林		・養浜による順応的な砂浜管理等 ・護岸の整備、嵩上げ等	○水門・門扉 日常的な巡視、台風期前などにお ける開閉点検及び5年に1回程度の定 期的な点検を行い、設置の経年変化 や劣化、損傷を調査するとともに、 必要に応じて養浜等の土砂対策によ って適切な維持に努める。	
				護岸 (緩傾斜護岸)	—	1988年	L=81.2m	4.5m	—	—	北栄町の 一部	森林				
				護岸 (緩傾斜護岸)	—	1988年	L=142.9m	4.5m	—	—	北栄町の 一部	森林				
				護岸 (緩傾斜護岸)	—	1989年	L=45.1m	4.5m	—	—	北栄町の 一部	森林				
				護岸 (緩傾斜護岸)	—	1989年	L=16.3m	4.5m	—	—	北栄町の 一部	森林				
				護岸 (緩傾斜護岸)	—	1990年	L=52.6m	4.5m	—	—	北栄町の 一部	森林				
				護岸 (緩傾斜護岸)	—	1991年	L=9.5m	4.5m	—	—	北栄町の 一部	森林				
				砂浜	—	—	—	—	L=3,000m	—	北栄町の 一部	森林				未指定
29	琴浦町	鳥取県 (水管理・国土保全局)	東伯海岸 (琴浦町八橋)	護岸	—	1967年	L=90.0m	4.5m	—	—	琴浦町の 一部	住宅地	○	・養浜による順応的な砂浜管理等 ・護岸の整備、嵩上げ等 ・離岸堤の整備、嵩上げ等 ・人工リーフの整備等		
				護岸	—	1968年	L=66.0m	4.5m	—	—	琴浦町の 一部	住宅地				
				護岸	—	1969年	L=61.0m	4.5m	—	—	琴浦町の 一部	住宅地				
				護岸	—	1969年	L=39.0m	4.5m	—	—	琴浦町の 一部	住宅地				

海岸保全施設整理表(11)

No	市町村名	海岸管理者 (所管)	区域 海岸名、地区海岸名 (地先)	種類	新設 「○」 改良 「△」	整備年	規模(現況)		規模(改良計画)		受益の地域 及びその状況		備考	気候変動を踏まえた 施設整備		維持又は修繕の方法
							延長等	天端高 (T.P.m) ※0.1m丸め	延長等 ※単位止	天端高 (T.P.m) ※0.1m丸め	地域	状況		要施設 整備箇所	気候変動を踏まえた 想定される整備内容	
29	(続 き) 琴浦町	鳥取県 (水管理・国 土保全局)	東伯海岸 (琴浦町八橋)	護岸	—	1970年	L=146.0m	4.5m	—	—	琴浦町の 一部	住宅地	○	養浜による順応的な砂浜管理等 ・護岸の整備、嵩上げ等 ・離岸堤の整備、嵩上げ等 ・人工リーフの整備等	○護岸・階段式護岸・緩傾斜護岸 施設の損傷・劣化等の変状につい て、日常的な巡視や5年に1回程度の 定期的な点検・評価を実施し、変状の 発生位置や劣化の進行段階に応じて 長寿命化を図るなど、適切な維持・修 繕に努め、施設の機能を確保する。 ○潜堤(人工リーフ)・離岸堤・突堤 波浪による堤体前面の洗掘や堤体ブ ロックの移動・散乱・沈下等について、 日常的な巡視や5年に1回程度の定 期的な点検・評価を実施し、必要に 応じてブロックの補充等による適切な維 持・修繕に努め、施設の機能を確保す る。 ○水門・門扉 日常的な巡視、台風期前などにお ける開閉点検及び5年に1回程度の定 期的な点検を行い、設置の経年変化や 劣化、損傷を調査するとともに、必要 に応じて長寿命化を図るなど、適切 な維持・修繕に努め、施設の機能を 確保する。 ○砂浜 日常的な巡視や高波浪後に、汀線 や護岸前面等の状況を点検し、必要 に応じて養浜等の土砂対策によって 適切な維持に努める。	
				護岸	—	1971年	L=60.0m	4.5m	—	—	琴浦町の 一部	住宅地				
				護岸	—	1971年～1973年	L=400.0m	4.5m	—	—	琴浦町の 一部	住宅地				
				護岸	—	1972年	L=51.0m	4.5m	—	—	琴浦町の 一部	住宅地				
				護岸	—	1973年	L=201.0m	4.5m	—	—	琴浦町の 一部	住宅地				
				護岸	—	1974年	L=20.6m	4.5m	—	—	琴浦町の 一部	住宅地				
				護岸	—	1975年	L=150.0m	4.5m	—	—	琴浦町の 一部	住宅地				
				護岸	—	1976年	L=137.0m	4.5m	—	—	琴浦町の 一部	住宅地				
				護岸	—	1977年	L=130.0m	4.5m	—	—	琴浦町の 一部	住宅地				
				護岸	—	1977年	L=167.0m	4.5m	—	—	琴浦町の 一部	住宅地				
				護岸	—	1978年	L=238.0m	4.5m	—	—	琴浦町の 一部	住宅地				
				護岸	—	1978年	L=94.0m	4.5m	—	—	琴浦町の 一部	住宅地				
				護岸	—	1979年	L=131.0m	4.5m	—	—	琴浦町の 一部	住宅地				
				護岸	—	1979年	L=94.0m	4.5m	—	—	琴浦町の 一部	住宅地				
				護岸	—	1980年	L=115.0m	4.5m	—	—	琴浦町の 一部	住宅地				
護岸	—	1980年	L=100.0m	4.5m	—	—	琴浦町の 一部	住宅地								

海岸保全施設整理表(12)

No	市町村名	海岸管理者 (所管)	区域		種類	新設 「○」 改良 「□」	整備年	規模(現況)		規模(改良計画)		受益の地域 及びその状況		備考	気候変動を踏まえた 施設整備		維持又は修繕の方法
			海岸名、地区海岸名 (地先)					延長等	天端高 (T.P.m) ※0.1m丸め	延長等 ※単位止	天端高 (T.P.m) ※0.1m丸め	地域	状況		要施設 整備箇所	気候変動を踏まえた 想定される整備内容	
29	(続 き) 琴浦町	鳥取県 (水管理・国 土保全局)	東伯海岸 (琴浦町八橋)		護岸	—	1981年	L=120.0m	4.5m	—	—	琴浦町の 一部	住宅地	○ 養浜による順応的な砂浜管理等 ・護岸の整備、嵩上げ等 ・離岸堤の整備、嵩上げ等 ・人工リーフの整備等		○護岸・階段式護岸・緩傾斜護岸 施設の損傷・劣化等の変状につい て、日常的な巡視や5年に1回程度の 定期的な点検・評価を実施し、変状の 発生位置や劣化の進行段階に応じて 長寿命化を図るなど、適切な維持・修 繕に努め、施設の機能を確保する。 ○潜堤(人工リーフ)・離岸堤・突堤 波浪による堤体前面の洗掘や堤体ブ ロックの移動・散乱・沈下等について、 日常的な巡視や5年に1回程度の定 期的な点検・評価を実施し、必要に 応じてブロックの補充等による適切な維 持・修繕に努め、施設の機能を確保す る。 ○水門・門扉 日常的な巡視、台風期前などにおけ る開閉点検及び5年に1回程度の定期 的な点検を行い、設置の経年変化や 劣化、損傷を調査するとともに、必要 に応じて長寿命化を図るなど、適切な維 持・修繕に努め、施設の機能を確保す る。 ○砂浜 日常的な巡視や高波浪後に、汀線 や護岸前面等の状況を点検し、必要 に応じて養浜等の土砂対策によって適 切な維持に努める。	
					護岸	—	1981年	L=125.0m	4.5m	—	—	琴浦町の 一部	住宅地				
					護岸	—	1982年	L=140.0m	4.5m	—	—	琴浦町の 一部	住宅地				
					根固工	—	1982年	L=108.0m	—	—	—	—	—				
					護岸	—	1982年	L=140.0m	4.5m	—	—	琴浦町の 一部	住宅地				
					根固工	—	1982年	L=125.3m	—	—	—	—	—				
					根固工	—	1983年	L=97.5m	—	—	—	—	—				
					護岸	—	1983年	L=38.0m	4.5m	—	—	琴浦町の 一部	住宅地				
					根固工	—	1983年	L=52.0m	—	—	—	—	—				
					護岸	—	1983年	L=145.0m	4.5m	—	—	琴浦町の 一部	住宅地				
					護岸	—	1984年	L=135.9m	4.5m	—	—	琴浦町の 一部	住宅地				
					護岸	—	1984年	L=34.6m	4.5m	—	—	琴浦町の 一部	住宅地				
					突堤	—	1984年	L=179.0m	2.8m	—	—	—	—				
					護岸	—	1985年	L=79.8m	4.5m	—	—	琴浦町の 一部	住宅地				
					護岸	—	1985年	L=138.7m	4.5m	—	—	琴浦町の 一部	住宅地				
離岸堤 (1号)	—	1985年	L=100.0m	2.5m	—	—	—	—									

海岸保全施設整理表(13)

No	市町村名	海岸管理者 (所管)	区域 海岸名、地区海岸名 (地先)	種類	新設 「○」 改良 「△」	整備年	規模(現況)		規模(改良計画)		受益の地域 及びその状況		備考	気候変動を踏まえた 施設整備		維持又は修繕の方法
							延長等	天端高 (T.P.m) ※0.1m丸め	延長等 ※単位止	天端高 (T.P.m) ※0.1m丸め	地域	状況		要施設 整備箇所	気候変動を踏まえた 想定される整備内容	
29	(統 き) 琴浦町	鳥取県 (水管理・国 土保全局)	東伯海岸 (琴浦町八橋)	離岸堤 (2号)	—	1987年	L=100.0m	2.5m	—	—	—	—		○	・養浜による順応的な砂浜管理等 ・護岸の整備、高上げ等 ・離岸堤の整備、高上げ等 ・人工リーフの整備等	○護岸・階段式護岸・緩傾斜護岸 施設の損傷・劣化等の変状につい て、日常的な巡視や5年に1回程度の 定期的な点検・評価を実施し、変状の 発生位置や劣化の進行段階に応じて 長寿命化を図るなど、適切な維持・修 繕に努め、施設の機能を確保する。 ○潜堤(人工リーフ)・離岸堤・突堤 波浪による堤体前面の洗掘や堤体ブ ロックの移動・散乱・沈下等について、 日常的な巡視や5年に1回程度の定 期的な点検・評価を実施し、必要に 応じてブツツの補充等による適切な維 持・修繕に努め、施設の機能を確保す る。 ○水門・門扉 日常的な巡視、台風期前などにお ける開閉点検及び5年に1回程度の定 期的な点検を行い、設置の経年変化や 劣化、損傷を調査するとともに、必要 に応じて長寿命化を図るなど、適切 な維持・修繕に努め、施設の機能を確保 する。
				護岸	—	1988年	L=21.5m	4.5m	—	—	琴浦町 の一部	住宅地				
				護岸	—	1989年	L=51.0m	4.5m	—	—	琴浦町 の一部	住宅地				
				護岸	—	1989年	L=65.0m	4.5m	—	—	琴浦町 の一部	住宅地				
				護岸	—	1990年	L=119.0m	4.5m	—	—	琴浦町 の一部	住宅地				
				消波工	—	1990年	L=65.0m	3.2m	—	—	—	—				
				離岸堤 (3号)	—	1991年	L=162.8m	1.5m	—	—	—	—				
			砂浜	—	—	—	—	L=1,500m	—	琴浦町 の一部	住宅地	未指定				
30	琴浦町	鳥取県 (港湾局)	赤碓港海岸八橋地区 (琴浦町八橋)	護岸	—	1977年	L=1034m	4.5m	—	—	琴浦町 の一部	森林		○	・養浜による順応的な砂浜管理等 ・護岸の整備、高上げ等 ・離岸堤の整備等 ・人工リーフの改良等	○砂浜 日常的な巡視や高波浪後に、汀線 や護岸前面等の状況を点検し、必要 に応じて養浜等の土砂対策によって適 切な維持に努める。
				突堤	—	1981年~1990年	3基 L=391m	2.5m	—	—	—	—				
				潜堤	—	2008年	3基 L=669.9m	-0.1m	—	—	—	—				
				砂浜	—	—	—	—	L=900m	—	琴浦町 の一部	住宅地	未指定			
31	琴浦町	鳥取県 (港湾局)	赤碓港海岸赤碓東地区 (琴浦町別所)	護岸	—	不明	L=1067m	4.5m	—	—	琴浦町 の一部	住宅地		○	・養浜による順応的な砂浜管理等 ・護岸の整備、高上げ等 ・離岸堤の整備等 ・人工リーフの整備等	
				突堤	—	1986年~1992年	L=131m	2.5m	—	—	—	—				
				砂浜	—	—	—	—	L=400m	—	琴浦町 の一部	住宅地	未指定			
32	琴浦町	鳥取県 (港湾局)	赤碓港海岸赤碓地区 (琴浦町赤碓)	護岸	—	不明	L=1428m	4.5m	—	—	琴浦町 の一部	住宅地		○	・護岸の整備、高上げ等 ・離岸堤の整備等 ・人工リーフの整備等	
33	琴浦町	鳥取県 (港湾局)	赤碓港海岸赤碓西地区	護岸	—	不明	L=384m	4.5m	—	—	琴浦町 の一部	住宅地		○	※赤碓港海岸赤碓地区をもとに設 定	

海岸保全施設整理表(14)

No	市町村名	海岸管理者 (所管)	区域		種類	新設 「○」 改良 「△」	整備年	規模(現況)		規模(改良計画)		受益の地域 及びその状況		備考	気候変動を踏まえた 施設整備		維持又は修繕の方法
			海岸名、地区海岸名 (地先)	延長等				天端高 (T.P.m) ※0.1m丸め	延長等 ※単位止	天端高 (T.P.m) ※0.1m丸め	地域	状況	要施設 整備箇所		気候変動を踏まえた 想定される整備内容		
34	琴浦町	鳥取県 (水管理・国 土保全局)	赤碕海岸赤碕地区 (琴浦町赤碕)	護岸	—	1968年	L=63.0m	4.5m	—	—	琴浦町の 一部	住宅地					○護岸・階段式護岸・縦傾斜護岸 施設の損傷・劣化等の変状につい て、日常的な巡視や5年に1回程度 の定期的な点検・評価を実施し、変状 の発生位置や劣化の進行段階に応じ て長寿命化を図るなど、適切な維持・ 修繕に努め、施設の機能を確保する。
				護岸	—	1969年	L=60.0m	4.5m	—	—	琴浦町の 一部	住宅地					
				護岸	—	1971年	L=180.5m	4.5m	—	—	琴浦町の 一部	住宅地					
				護岸	—	1972年	L=64.5m	4.5m	—	—	琴浦町の 一部	住宅地					
				護岸	—	1972年	L=96.0m	4.5m	—	—	琴浦町の 一部	住宅地					
				護岸	—	1974年	L=90.0m	4.5m	—	—	琴浦町の 一部	住宅地					
				護岸	—	1975年	L=80.0m	4.5m	—	—	琴浦町の 一部	住宅地					
				護岸	—	1976年	L=70.0m	4.5m	—	—	琴浦町の 一部	住宅地					
35	琴浦町	鳥取県 (水管理・国 土保全局)	赤碕海岸八幡地区 (琴浦町八幡)	護岸	—	1972年	L=60.0m	4.5m	—	—	琴浦町の 一部	森林					○砂浜 日常的な巡視や高波浪後に、汀線 や護岸前面等の状況を点検し、必要 に応じて養浜等の土砂対策によって適 切な維持に努める。
				護岸	—	1984年	L=119.1m	4.5m	—	—	琴浦町の 一部	森林					
				護岸	—	1985年	L=102.3m	4.5m	—	—	琴浦町の 一部	森林					
				護岸	—	1985年	L=53.5m	4.5m	—	—	琴浦町の 一部	森林					
				護岸	—	1986年	L=100.0m	4.5m	—	—	琴浦町の 一部	森林					
				護岸	—	1987年	L=61.9m	4.5m	—	—	琴浦町の 一部	森林					
36	琴浦町	鳥取県 (水管理・国 土保全局)	赤碕海岸籠津地区 (琴浦町籠津)	護岸	—	1988年	L=85.2m	4.5m	—	—	琴浦町の 一部	公共施設					
				護岸	—	1990年	L=42.1m	4.5m	—	—	琴浦町の 一部	公共施設					
				護岸	—	1991年	L=56.5m	4.5m	—	—	琴浦町の 一部	公共施設					
				護岸	—	1992年	L=36.7m	4.5m	—	—	琴浦町の 一部	公共施設					

海岸保全施設整理表(15)

No	市町村名	海岸管理者 (所管)	区域	種類	新設 「○」 改良 「△」	整備年	規模(現況)		規模(改良計画)		受益の地域 及びその状況		備考	気候変動を踏まえた 施設整備		維持又は修繕の方法
			海岸名、地区海岸名 (地先)				延長等	天端高 (T.P.m) ※0.1m丸め	延長等 ※単位止	天端高 (T.P.m) ※0.1m丸め	地域	状況		要施設 整備箇所	気候変動を踏まえた 想定される整備内容	
37	【西部】 大山町	鳥取県 (水管理・国 土保全局)	中山海岸田中地区 (大山町田中～大山町御崎)	なし	—	—	—	—	—	—	—	—				
38	大山町	大山町 (水産庁)	御崎漁港海岸御崎地区 (大山町御崎)	消波堤 (コンクリートブロック積)	—	1979～1983年	L=587m	1.8m	—	—	—	—		・消波堤の高上げ等 ※御崎漁港海岸御崎地区をもとに 設定	○護岸・階段式護岸・緩傾斜護岸 施設の損傷・劣化等の変状につい て、日常的な巡視や5年に1回程度の 定期的な点検・評価を実施し、変状の 発生位置や劣化の進行段階に応じて 長寿命化を図るなど、適切な維持・修 繕に努め、施設の機能を確保する。	
				消波堤 (コンクリートブロック積)	—	1981年	L=101m	1.8m	—	—	—	—				
39	大山町	鳥取県 (水管理・国 土保全局)	中山海岸下甲地区 (大山町下甲字浜田911番地先～大山町 下甲字西沢911番内第2地先)	なし	—	—	—	—	—	—	—	—				
40	大山町	鳥取県 (水管理・国 土保全局)	中山海岸塩津地区 (大山町塩津字前河原無番地先 ～大山町塩津字瀬河原171番地先)	護岸 (緩傾斜護岸)	—	1987年	L=219.0m	4.5m	—	—	大山町の 一部	農地		・護岸の整備、高上げ等 ・人工リーフの改良等	○潜堤(人工リーフ)・離岸堤・突堤 波浪による堤体前面の洗掘や堤体ブ ロックの移動・散乱・沈下等について、 日常的な巡視や5年に1回程度の定 期的な点検・評価を実施し、必要に 応じてブロックの補充等による適切な 維持・修繕に努め、施設の機能を確保 する。	
				潜堤	—	1992年～1996年	L=150m	-2.0m	—	—	—	—				
41	大山町	鳥取県 (港湾局)	逢坂港海岸東地区 (大山町大字塩津字瀬河原171番地先～ 大山町大字塩津字西浪入544番地先)	護岸	—	1987年～1990年	L=334m	4.5m	—	—	大山町の 一部	農地		・護岸の整備、高上げ等 ※逢坂港海岸東地区をもとに設定	○水門・門扉 日常的な巡視、台風期前などにお ける開閉点検及び5年に1回程度の定 期的な点検を行い、設置の経年変化や 劣化、損傷を調査するとともに、必要 に応じて長寿命化を図るなど、適切 な維持・修繕に努め、施設の機能を 確保する。	
42	大山町	鳥取県 (港湾局)	逢坂港海岸西地区 (大山町大字岡字溝78番地先～大山町大 字岡字亀岩316番地先)	護岸	—	1987年～1994年	L=302m	4.5m	—	—	大山町の 一部	農地				
43	大山町	鳥取県 (水管理・国 土保全局)	中山海岸岡地区 (大山町岡字亀岩315番地先～大山町岡 字下松本488番地先)	護岸	—	1986年	L=200.0m	4.5m	—	—	大山町の 一部	農地		・護岸の整備、高上げ等 ※中山海岸岡地区をもとに設定	○砂浜 日常的な巡視や高波浪後に、汀線 や護岸前面等の状況を点検し、必要 に応じて養浜等の土砂対策によって適 切な維持に努める。	
				護岸	—	1988年	L=140.0m	4.5m	—	—	大山町の 一部	農地				
				護岸	—	1989年	L=45.0m	4.5m	—	—	大山町の 一部	農地				
				護岸	—	1990年	L=78.5m	4.5m	—	—	大山町の 一部	農地				
				護岸	—	1991年	L=50.6m	4.5m	—	—	大山町の 一部	農地				

海岸保全施設整理表(16)

No	市町村名	海岸管理者 (所管)	区域 海岸名、地区海岸名 (地先)	種類	新設 「○」 改良 「△」	整備年	規模(現況)		規模(改良計画)		受益の地域 及びその状況		備考	気候変動を踏まえた 施設整備		維持又は修繕の方法
							延長等	天端高 (T.P.m) ※0.1m丸め	延長等 ※単位止	天端高 (T.P.m) ※0.1m丸め	地域	状況		要施設 整備箇所	気候変動を踏まえた 想定される整備内容	
44	大山町	鳥取県 (水管理・国 土保全局)	中山海岸松河原地区 (大山町松河原字小鯉4番地先 ～大山町松河原字下弓ノ木779番地先)	護岸	—	1986年	L=217.0m	4.5m	—	—	大山町の 一部	農地 山林原野		護岸の整備、高上げ等 ※中山海岸岡地区をもとに設定	○護岸・階段式護岸・緩傾斜護岸 施設の損傷・劣化等の変状につい て、日常的な巡視や5年に1回程度の 定期的な点検・評価を実施し、変状の 発生位置や劣化の進行段階に応じて 長寿命化を図るなど、適切な維持・修 繕に努め、施設の機能を確保する。 ○潜堤(人工リーフ)・離岸堤・突堤 波浪による堤体前面の洗掘や堤体ブ ロックの移動・散乱・沈下等について、 日常的な巡視や5年に1回程度の定 期的な点検・評価を実施し、必要に 応じてブロックの補充等による適切な維 持・修繕に努め、施設の機能を確保す る。	
				護岸	—	1988年	L=46.1m	4.5m	—	—	大山町の 一部	農地 山林原野				
				護岸	—	1989年	L=69.1m	4.5m	—	—	大山町の 一部	農地 山林原野				
				護岸	—	1988年	L=140.0m	4.5m	—	—	大山町の 一部	農地 山林原野				
				護岸	—	1989年	L=44.5m	4.5m	—	—	大山町の 一部	農地 山林原野				
45	大山町	鳥取県 (水管理・国 土保全局)	中山海岸豊成地区 (大山町長野～大山町豊成)	なし	—	—	—	—	—	—	—		—	○水門・門扉 日常的な巡視、台風期前などにおけ る開閉点検及び5年に1回程度の定期 的な点検を行い、設置の経年変化や 劣化、損傷を調査するとともに、必要 に応じて長寿命化を図るなど、適切な維 持・修繕に努める。		
46	大山町	鳥取県 (水管理・国 土保全局)	名和海岸豊成地区 (大山町豊成～大山町豊成)	なし	—	—	—	—	—	—	—		※名和海岸豊成地区をもとに設定	○水門・門扉 日常的な巡視、台風期前などにおけ る開閉点検及び5年に1回程度の定期 的な点検を行い、設置の経年変化や 劣化、損傷を調査するとともに、必要 に応じて長寿命化を図るなど、適切な維 持・修繕に努める。		
47	大山町	鳥取県 (港湾局)	豊成港海岸豊成地区 (大山町大字豊成字唐崎1417-1番地～ 大山町大字豊成字下西空365-3番地)	護岸 (A～E)	—	不明	L=494m	3.5m	—	—	大山町の 一部	農地 住宅地	養浜による順応的な砂浜管理等 ・護岸の整備、高上げ等 ・離岸堤の高上げ等	○砂浜 日常的な巡視や高波浪後に、汀線 や護岸前面等の状況を点検し、必要 に応じて養浜等の土砂対策によって適 切な維持に努める。		
				護岸 (F)	—	不明	L=32m	3.45m	—	—	大山町の 一部	農地 住宅地				
				護岸 (1～5)	—	不明	L=530m	4.5m	—	—	大山町の 一部	農地 住宅地				
				護岸 (1～F)	—	不明	L=70m	4.0m	—	—	大山町の 一部	農地 住宅地				
				突堤	—	不明	L=110m	不明	—	—	—	—				
				離岸堤	—	不明	2基 L=212m	2.5m	—	—	—	—				
				砂浜	—	—	—	—	L=500m	—	大山町の 一部	住宅地			未指定	

海岸保全施設整理表(17)

No	市町村名	海岸管理者 (所管)	区域	種類	新設 「○」 改良 「△」	整備年	規模(現況)		規模(改良計画)		受益の地域 及びその状況		備考	気候変動を踏まえた 施設整備		維持又は修繕の方法
							延長等	天端高 (T.P.m) ※0.1m丸め	延長等 ※単位止	天端高 (T.P.m) ※0.1m丸め	地域	状況		要施設 整備箇所	気候変動を踏まえた 想定される整備内容	
			海岸名、地区海岸名 (地先)													
48	大山町	鳥取県 (水管理・国 土保全局)	名和海岸豊成西地区 (大山町大字豊成字下西空355-1地先～ 大山町大字豊成字タイ免157-2地先)	堤防	—	1965年	L=257.0m	4.5m	—	—	大山町の 一部	住宅地	○	・護岸の整備、高上げ等 ・離岸堤の整備等 ・人工リーフの整備、改良等	○護岸・階段式護岸・緩傾斜護岸 施設の損傷・劣化等の変状につい て、日常的な巡視や5年に1回程度の 定期的な点検・評価を実施し、変状の 発生位置や劣化の進行段階に応じて 長寿命化を図るなど、適切な維持・修 繕に努め、施設の機能を確保する。	
				護岸	—	不明	L=325.0m	4.5m	—	—	大山町の 一部	農地				
				潜堤	—	1991年～1992年	L=100m	-1.0m	—	—	—	—				—
				根固工	—	1976年	L=56.5m	—	—	—	—	—				—
				根固工	—	1978年	L=205.9m	—	—	—	—	—				—
49	大山町	鳥取県 (水管理・国 土保全局)	名和海岸東坪地区 (大山町大字東坪字中原田5番地先 ～大山町大字東坪字屋敷114-2地先)	護岸	—	不明	L=712.0m	4.5m	—	—	大山町の 一部	住宅地 農地	○	・養浜による順応的な砂浜管理等 ・護岸の整備、高上げ等 ・離岸堤の高上げ等	○水門・門扉 日常的な巡視、台風期前などにお ける開閉点検及び5年に1回程度の定 期的な点検を行い、設置の経年変化 や劣化、損傷を調査するとともに、 必要に応じて長寿命化を図るなど、 適切な維持・修繕に努め、施設の 機能を確保する。 ○砂浜 日常的な巡視や高波浪後に、汀線 や護岸前面等の状況を点検し、必 要に応じて養浜等の土砂対策によ って適切な維持に努める。	
				護岸	—	不明	L=11.0m	4.5m	—	—	大山町の 一部	住宅地 農地				
				護岸	—	1961年	L=81.0m	4.5m	—	—	大山町の 一部	住宅地 農地				
				堤防	—	1962年	L=70.0m	4.5m	—	—	大山町の 一部	住宅地 農地				
				堤防	—	1965年	L=449.5m	4.5m	—	—	大山町の 一部	住宅地 農地				
				根固工	—	1978年	L=66.8m	—	—	—	—	—				
				護岸	—	1979年	L=72.0m	4.5m	—	—	大山町の 一部	住宅地 農地				
				根固工	—	1979年	L=130.5m	—	—	—	—	—				
				護岸	—	1980年	L=35.0m	4.5m	—	—	大山町の 一部	住宅地 農地				
				根固工	—	1980年	L=34.8m	—	—	—	—	—				

海岸保全施設整理表(18)

No	市町村名	海岸管理者 (所管)	区域 海岸名、地区海岸名 (地先)	種類	新設 「○」 改良 「△」	整備年	規模(現況)		規模(改良計画)		受益の地域 及びその状況		備考	気候変動を踏まえた 施設整備		維持又は修繕の方法	
							延長等	天端高 (T.P.m) ※0.1m丸め	延長等 ※単位止	天端高 (T.P.m) ※0.1m丸め	地域	状況		要施設 整備箇所	気候変動を踏まえた 想定される整備内容		
49	(続 き) 大山町	鳥取県 (水管理・国 土保全局)	名和海岸東坪地区 (大山町大字東坪字中原田5番地先 ～大山町大字東坪字屋敷114-2地先)	護岸	—	1981年	L=75.0m	4.5m	—	—	大山町の 一部	住宅地 農地	○水門・門扉 日常的な巡視、台風期前などにお ける開閉点検及び5年に1回程度の定 期的な点検を行い、設置の経年変化や 劣化、損傷を調査するとともに、必要に 応じて長寿命化を図るなど、適切な維 持・修繕に努め、施設の機能を確保す る。 ○砂浜 日常的な巡視や高波浪後に、汀線 や護岸前面等の状況を点検し、必要 に応じて養浜等の土砂対策によって適 切な維持に努める。	養浜による順応的な砂浜管理等 ・護岸の整備、高上げ等 ・離岸堤の高上げ等	○護岸・階段式護岸・緩傾斜護岸 施設の損傷・劣化等の変状につい て、日常的な巡視や5年に1回程度の 定期的な点検・評価を実施し、変状の 発生位置や劣化の進行段階に応じて 長寿命化を図るなど、適切な維持・修 繕に努め、施設の機能を確保する。 ○潜堤(人工リーフ)・離岸堤・突堤 波浪による堤体前面の洗掘や堤体ブ ロックの移動・散乱・沈下等について、 日常的な巡視や5年に1回程度の定 期的な点検・評価を実施し、必要に 応じてブロックの補充等による適切な維 持・修繕に努め、施設の機能を確保す る。		
				根固工	—	1981年	L=365.4m	—	—	—	—	—				—	—
				護岸	—	1982年	L=108.0m	4.5m	—	—	大山町の 一部	住宅地 農地				—	—
				根固工	—	1982年	L=108.8m	—	—	—	—	—				—	—
				護岸	—	1983年	L=110.0m	4.5m	—	—	大山町の 一部	住宅地 農地				—	—
				根固工	—	1983年	L=181.3m	—	—	—	—	—				—	—
				離岸堤	—	1987年	L=100.0m	2.5m	—	—	大山町の 一部	住宅地 農地				—	—
				離岸堤	—	1997年～1999年	L=140.0m	2.5m	—	—	大山町の 一部	住宅地 農地				—	—
				護岸	—	1991年	L=85.0m	4.5m	—	—	大山町の 一部	住宅地 農地				—	—
				護岸	—	1992年	L=69.0m	4.5m	—	—	大山町の 一部	住宅地 農地				—	—
				護岸	—	1993年	L=130.7m	4.5m	—	—	大山町の 一部	住宅地 農地				—	—
				護岸	—	1994年	L=84.2m	4.5m	—	—	大山町の 一部	住宅地 農地				—	—
				護岸	—	1995年	L=74.0m	4.5m	—	—	大山町の 一部	住宅地 農地				—	—
				護岸	—	1998年	L=84.6m	4.5m	—	—	大山町の 一部	住宅地 農地				—	—
				護岸	—	1999年	L=54.2m	4.5m	—	—	大山町の 一部	住宅地 農地				—	—
砂浜	—	—	—	—	—	L=500m	—	大山町の 一部	住宅地 農地	未指定							

海岸保全施設整理表(19)

No	市町村名	海岸管理者 (所管)	区域 海岸名、地区海岸名 (地先)	種類	新設 「○」 改良 「△」	整備年	規模(現況)		規模(改良計画)		受益の地域 及びその状況		備考	気候変動を踏まえた 施設整備		維持又は修繕の方法		
							延長等	天端高 (T.P.m) ※0.1m丸め	延長等 ※単位止	天端高 (T.P.m) ※0.1m丸め	地域	状況		要施設 整備箇所	気候変動を踏まえた 想定される整備内容			
50	大山町	鳥取県 (水管理・国 土保全局)	名和海岸西坪地区 (大山町大字西坪字屋敷113番地1地先～ 大山町大字西坪字長久保508番地1地先)	堤防	—	1965年	L=98.0m	4.5m	—	—	大山町の 一部	住宅地 農地	—	—	—	—	○護岸・階段式護岸・緩傾斜護岸 施設の損傷・劣化等の変状につい て、日常的な巡視や5年に1回程度の 定期的な点検・評価を実施し、変状の 発生位置や劣化の進行段階に応じて 長寿命化を図るなど、適切な維持・修 繕に努め、施設の機能を確保する。	
				堤防	—	1975年	L=40.0m	4.5m	—	—	大山町の 一部	住宅地 農地						
				根固工	—	1975年	L=36.08m	—	—	—	—	—						—
				堤防	—	1976年	L=60.0m	4.5m	—	—	大山町の 一部	住宅地 農地						
				根固工	—	1976年	L=60.0m	—	—	—	—	—						—
				堤防	—	1977年	L=80.3m	4.5m	-	-	大山町の 一部	住宅地 農地						
				根固工	—	1977年	L=67.2m	—	—	—	—	—						—
				根固工	—	1978年	L=100.0m	—	—	—	—	—						—
				堤防	—	1979年	L=85.0m	4.5m	—	—	大山町の 一部	住宅地 農地						
				堤防	—	1980年	L=169.0m	4.5m	—	—	大山町の 一部	住宅地 農地						
				根固工	—	1983年	L=114.1m	—	—	—	—	—						—
				根固工	—	1984年	L=140.0m	—	—	—	—	—						—
				砂浜	—	1999年～2000年	L=102.5m	2.5m	—	—	—	—						—
—	—	—	—	—	—	L=300m	—	大山町の 一部	住宅地 農地	未指定	—	—	—	—	○砂浜 日常的な巡視や高波浪後に、汀線 や護岸前面等の状況を点検し、必要 に応じて養浜等の土砂対策によって適 切な維持に努める。			

海岸保全施設整理表(20)

No	市町村名	海岸管理者 (所管)	区域 海岸名、地区海岸名 (地先)	種類	新設 「○」 改良 「△」	整備年	規模(現況)		規模(改良計画)		受益の地域 及びその状況		備考	気候変動を踏まえた 施設整備		維持又は修繕の方法
							延長等	天端高 (T.P.m) ※0.1m丸め	延長等 ※単位止	天端高 (T.P.m) ※0.1m丸め	地域	状況		要施設 整備箇所	気候変動を踏まえた 想定される整備内容	
51	大山町	大山町 (水産庁)	御来屋漁港海岸西坪地区 (大山町西坪長久保508-1番地南東角～ 御来屋前河原)	護岸 (傾斜式)	—	1974～1980年	L=377m	4.5m	—	—	大山町の 一部	住宅地		護岸の整備、高上げ等	○護岸・階段式護岸・緩傾斜護岸 施設の損傷・劣化等の変状につい て、日常的な巡視や5年に1回程度 の定期的な点検・評価を実施し、変状 の発生位置や劣化の進行段階に応じて 長寿命化を図るなど、適切な維持・修 繕に努め、施設の機能を確保する。	
				護岸 (重力式)	—	1977～1978年	L=316m	4.5m	—	—	大山町の 一部	住宅地				
52	大山町	大山町 (水産庁)	御来屋漁港海岸御来屋地区 (大山町御来屋松崎屋敷1001番地北東角 南13メートル～御来屋河原田)	護岸 (傾斜式)	—	1966～1975年	L=842m	4.5m	—	—	大山町の 一部	住宅地		護岸の整備、高上げ等 ・離岸堤の高上げ等	○潜堤(人工リーフ)・離岸堤・突堤 波浪による堤体前面の洗掘や堤体ブ ロックの移動・散乱・沈下等について、 日常的な巡視や5年に1回程度の定 期的な点検・評価を実施し、必要に 応じてブロックの補充等による適切な 維持・修繕に努め、施設の機能を確保 する。	
				離岸堤	—	1987～1995年	L=100m ×3基 L=300m	2.0m	—	—	—	—				
				離岸堤	—	1982～1986年	L=150m	2.0m	—	—	—	—				
53	大山町	大山町 (水産庁)	御来屋漁港海岸古池地区 (大山町御来屋古池733-1番地南東角～ 御来屋古池)	護岸 (重力式)	—	1981年	L=197m	4.5m	—	—	大山町の 一部	住宅地		護岸の整備、高上げ等	○水門・門扉 日常的な巡視、台風前などにおけ る開閉点検及び5年に1回程度の定 期的な点検を行い、設置の経年変化 や劣化、損傷を調査するとともに、 必要に応じて長寿命化を図るなど、 適切な維持・修繕に努め、施設の 機能を確保する。	
				護岸 (コンクリート張式)	—	1981年	L=49m	4.5m	—	—	大山町の 一部	住宅地				
				護岸 (コンクリート張式)	—	1975年	L=25m	4.5m	—	—	大山町の 一部	住宅地				
54	大山町	鳥取県 (水管理・国 土保全局)	名和海岸御来屋地区 (大山町大字御来屋字塩津725番地先 ～大山町大字御来屋字塩津718番地先)	護岸	—	1988年	L=100.0m	4.5m	—	—	大山町の 一部	農地		護岸の整備、高上げ等	○砂浜 日常的な巡視や高波浪後に、汀線 や護岸前面等の状況を点検し、必要 に応じて養浜等の土砂対策によって 適切な維持に努める。	
				護岸	—	1989年	L=92.0m	4.5m	—	—	大山町の 一部	農地				
55	大山町	鳥取県 (水管理・国 土保全局)	名和海岸富長地区 (大山町大字富長字東浜手14番地先 ～大山町大字富長字東大雀938番地先)	護岸	—	不明	L=330.0m	4.5m	—	—	大山町の 一部	農地		護岸の整備、高上げ等 ※名和海岸富長地区をもとに設定		
				護岸	—	1960年	L=64.0m	4.5m	—	—	大山町の 一部	農地				
				護岸	—	1983年	L=85.0m	4.5m	—	—	大山町の 一部	農地				
				護岸	—	1986年	L=10.0m	4.5m	—	—	大山町の 一部	農地				

海岸保全施設整理表(21)

No	市町村名	海岸管理者 (所管)	区域 海岸名、地区海岸名 (地先)	種類	新設 「○」 改良 「△」	整備年	規模(現況)		規模(改良計画)		受益の地域 及びその状況		備考	気候変動を踏まえた 施設整備		維持又は修繕の方法
							延長等	天端高 (T.P.m) ※0.1m丸め	延長等 ※単位止	天端高 (T.P.m) ※0.1m丸め	地域	状況		要施設 整備箇所	気候変動を踏まえた 想定される整備内容	
55	(続 き) 大山町	鳥取県 (水管理・国 土保全局)	名和海岸富長地区 (大山町大字富長字東浜手14番地先 ～大山町大字富長字東大雀938番地先)	護岸	—	1988年	L=240.0m	4.5m	—	—	大山町の 一部	農地		護岸の整備、嵩上げ等 ※名和海岸富長地区をもとに設定	○護岸・階段式護岸・緩傾斜護岸 施設の損傷・劣化等の変状につい て、日常的な巡視や5年に1回程度の 定期的な点検・評価を実施し、変状の 発生位置や劣化の進行段階に応じて 長寿命化を図るなど、適切な維持・修 繕に努め、施設の機能を確保する。 ○潜堤(人工リーフ)・離岸堤・突堤 波浪による堤体前面の洗掘や堤体ブ ロックの移動・散乱・沈下等について、 日常的な巡視や5年に1回程度の定 期的な点検・評価を実施し、必要に応 じてブロックの補充等による適切な維 持・修繕に努め、施設の機能を確保す る。 ○水門・門扉 日常的な巡視、台風期前などにおけ る開閉点検及び5年に1回程度の定期 的な点検を行い、設置の経年変化や 劣化、損傷を調査するとともに、必要に 応じて長寿命化を図るなど、適切な維 持・修繕に努め、施設の機能を確保す る。 ○砂浜 日常的な巡視や高波浪後に、汀線 や護岸前面等の状況を点検し、必要 に応じて養浜等の土砂対策によって適 切な維持に努める。	
				護岸	—	1988年	L=30.2m	4.5m	—	—	大山町の 一部	農地				
				護岸	—	1988年	L=320.1m	4.5m	—	—	大山町の 一部	農地				
				護岸	—	1983年	L=106.0m	4.5m	—	—	大山町の 一部	農地				
				根固工	—	1986年	L=139.0m	—	—	—	大山町の 一部	農地				
				護岸	—	1989年	L=94.7m	4.5m	—	—	大山町の 一部	農地				
				護岸	—	1990年	L=156.0m	4.5m	—	—	大山町の 一部	農地				
56	大山町	鳥取県 (水管理・国 土保全局)	名和海岸大塚地区 (大山町大字大塚字大雀733番地先 ～大山町大字大塚字西原881番の6地先)	護岸	—	1960年	L=189.0m	4.5m	—	—	大山町の 一部	住宅地 農地		護岸の整備、嵩上げ等 ※名和海岸富長地区をもとに設定	○砂浜 日常的な巡視や高波浪後に、汀線 や護岸前面等の状況を点検し、必要 に応じて養浜等の土砂対策によって適 切な維持に努める。	
				護岸 (直立護岸)	—	1964年	L=155.8m	4.5m	—	—	大山町の 一部	住宅地 農地				
				護岸 (直立護岸)	—	1972年	L=72.5m	4.5m	—	—	大山町の 一部	住宅地 農地				
				根固工	—	1972年	L=72.5m	—	—	—	—	—				
				護岸 (直立護岸)	—	1972年	L=168.5m	4.5m	—	—	大山町の 一部	住宅地 農地				
				護岸 (直立護岸)	—	1973年	L=110.8m	4.5m	—	—	大山町の 一部	住宅地 農地				
				根固工	—	1973年	L=110.8m	—	—	—	—	—				

海岸保全施設整理表(22)

No	市町村名	海岸管理者 (所管)	区域 海岸名、地区海岸名 (地先)	種類	新設 「○」 改良 「△」	整備年	規模(現況)		規模(改良計画)		受益の地域 及びその状況		備考	気候変動を踏まえた 施設整備		維持又は修繕の方法
							延長等	天端高 (T.P.m) ※0.1m丸め	延長等 ※単位止	天端高 (T.P.m) ※0.1m丸め	地域	状況		要施設 整備箇所	気候変動を踏まえた 想定される整備内容	
56	(続 き) 大山町	鳥取県 (水管理・国 土保全局)	名和海岸大塚地区 (大山町大字大塚字大雀733番地先 ～大山町大字大塚字西原881番の6地先)	根固工	—	1974年	L=108m	—	—	—	—	—		護岸の整備、嵩上げ等 ※名和海岸富長地区をもとに設定	○護岸・階段式護岸・緩傾斜護岸 施設の損傷・劣化等の変状につい て、日常的な巡視や5年に1回程度の 定期的な点検・評価を実施し、変状の 発生位置や劣化の進行段階に応じて 長寿命化を図るなど、適切な維持・修 繕に努め、施設の機能を確保する。 ○潜堤(人工リーフ)・離岸堤・突堤 波浪による堤体前面の洗掘や堤体ブ ロックの移動・散乱・沈下等について、 日常的な巡視や5年に1回程度の定 期的な点検・評価を実施し、必要に 応じてブロックの補充等による適切な維 持・修繕に努め、施設の機能を確保す る。 ○水門・門扉 日常的な巡視、台風期前などにおけ る開閉点検及び5年に1回程度の定期 的な点検を行い、設置の経年変化や 劣化、損傷を調査するとともに、必要 に応じて長寿命化を図るなど、適切な維 持・修繕に努め、施設の機能を確保す る。	
				根固工	—	1975年	L=30.5m	—	—	—	—	—				
				根固工	—	1986年	L=100m	—	—	—	—	—				—
				根固工	—	1986年	L=215m	—	—	—	—	—				—
				護岸 (緩傾斜護岸)	—	1982年	L=120.0m	4.5m	—	—	大山町の 一部	住宅地 農地				
				護岸 (緩傾斜護岸)	—	1984年	L=173.9m	4.5m	—	—	大山町の 一部	住宅地 農地				
				護岸 (緩傾斜護岸)	—	1985年	L=121.1m	4.5m	—	—	大山町の 一部	住宅地 農地				
57	大山町	鳥取県 (水管理・国 土保全局)	大山海岸福尾地区 (大山町福尾字下河原573番の1地先 ～大山町福尾字白川723番地先)	護岸	—	1970年	L=135.0m	4.5m	—	—	大山町の 一部	農地	○ 護岸の整備、嵩上げ等 ・離岸堤の整備、嵩上げ等 ・人工リーフの整備、改良等 ※大山海岸国信地区をもとに設定	○砂浜 日常的な巡視や高波浪後に、汀線 や護岸前面等の状況を点検し、必要 に応じて養浜等の土砂対策によって適 切な維持に努める。		
				護岸	—	1971年	L=17.5m	4.5m	—	—	大山町の 一部	農地				
				護岸	—	1972年	L=126.0m	4.5m	—	—	大山町の 一部	農地				
				護岸	—	1973年	L=117.0m	4.5m	—	—	大山町の 一部	農地				
				護岸	—	1978年	L=114.8m	4.5m	—	—	大山町の 一部	農地				
				護岸	—	1979年	L=208.6m	4.5m	—	—	大山町の 一部	農地				
				護岸	—	1979年	L=133.2m	4.5m	—	—	大山町の 一部	農地				
				護岸	—	1980年	L=135.3m	4.5m	—	—	大山町の 一部	農地				
				天端被覆	—	1984年	L=136.2m	—	—	—	—	—				
				天端被覆	—	1985年	L=583.9m	—	—	—	—	—				

海岸保全施設整理表(23)

No	市町村名	海岸管理者 (所管)	区域 海岸名、地区海岸名 (地先)	種類	新設 「○」 改良 「△」	整備年	規模(現況)		規模(改良計画)		受益の地域 及びその状況		備考	気候変動を踏まえた 施設整備		維持又は修繕の方法
							延長等	天端高 (T.P.m) ※0.1m丸め	延長等 ※単位止	天端高 (T.P.m) ※0.1m丸め	地域	状況		要施設 整備箇所	気候変動を踏まえた 想定される整備内容	
58	大山町	鳥取県 (水管理・国 土保全局)	大山海岸国信地区 (大山町国信字瀬河原200番地先 ～大山町国信字四反田1579番地先)	護岸	—	1978年	L=379.0m	4.5m	—	—	大山町の 一部	農地	○ 護岸の整備、高上げ等 ・離岸堤の整備、高上げ等 ・人工リーフの整備、改良等 ※大山海岸国信地区をもとに設定	気候変動を踏まえた 想定される整備内容	○護岸・階段式護岸・緩傾斜護岸 施設の損傷・劣化等の変状につい て、日常的な巡視や5年に1回程度の 定期的な点検・評価を実施し、変状の 発生位置や劣化の進行段階に応じて 長寿命化を図るなど、適切な維持・修 繕に努め、施設の機能を確保する。 ○潜堤(人工リーフ)・離岸堤・突堤 波浪による堤体前面の洗掘や堤体ブ ロックの移動・散乱・沈下等について、 日常的な巡視や5年に1回程度の定 期的な点検・評価を実施し、必要に応 じてブロックの補充等による適切な維 持・修繕に努め、施設の機能を確保す る。 ○水門・門扉 日常的な巡視、台風期前などにおけ る開閉点検及び5年に1回程度の定期 的な点検を行い、設置の経年変化や 劣化、損傷を調査するとともに、必要 に応じて長寿命化を図るなど、適切な維 持・修繕に努め、施設の機能を確保す る。 ○砂浜 日常的な巡視や高波浪後に、汀線 や護岸前面等の状況を点検し、必要 に応じて養浜等の土砂対策によって適 切な維持に努める。	
				護岸	—	1979年	L=450.5m	4.5m	—	—	大山町の 一部	農地				
				護岸	—	1979年	L=133.2m	4.5m	—	—	大山町の 一部	農地				
				護岸	—	1980年	L=135.3m	4.5m	—	—	大山町の 一部	農地				
				天端被覆	—	1985年	L=410.6m	—	—	—	—	—				
				天端被覆	—	1985年	L=268.5m	—	—	—	—	—				
59	大山町	鳥取県 (水管理・国 土保全局)	大山海岸末吉地区 (大山町末吉字濱手496番地先 ～大山町末吉字下宮原323番地の1地先)	護岸	—	1977年	L=208.6m	4.5m	—	—	大山町の 一部	農地	○ 護岸の整備、高上げ等 ・離岸堤の整備、高上げ等 ・人工リーフの整備、改良等 ※大山海岸国信地区をもとに設定	気候変動を踏まえた 想定される整備内容	○水門・門扉 日常的な巡視、台風期前などにおけ る開閉点検及び5年に1回程度の定期 的な点検を行い、設置の経年変化や 劣化、損傷を調査するとともに、必要 に応じて長寿命化を図るなど、適切な維 持・修繕に努め、施設の機能を確保す る。 ○砂浜 日常的な巡視や高波浪後に、汀線 や護岸前面等の状況を点検し、必要 に応じて養浜等の土砂対策によって適 切な維持に努める。	
				護岸	—	1978年	L=93.2m	4.5m	—	—	大山町の 一部	農地				
				護岸	—	1980年	L=128.2m	4.5m	—	—	大山町の 一部	農地				
60	大山町	鳥取県 (水管理・国 土保全局)	大山海岸上万地区 (大山町大字末吉字下宮原303～大山町大 字上万字瀬河原212)	護岸	—	1981年	L=340.6m	4.5m	—	—	大山町の 一部	農地	○ 護岸の整備、高上げ等 ・離岸堤の整備、高上げ等 ・人工リーフの整備、改良等 ※大山海岸国信地区をもとに設定	気候変動を踏まえた 想定される整備内容	○水門・門扉 日常的な巡視、台風期前などにおけ る開閉点検及び5年に1回程度の定期 的な点検を行い、設置の経年変化や 劣化、損傷を調査するとともに、必要 に応じて長寿命化を図るなど、適切な維 持・修繕に努め、施設の機能を確保す る。 ○砂浜 日常的な巡視や高波浪後に、汀線 や護岸前面等の状況を点検し、必要 に応じて養浜等の土砂対策によって適 切な維持に努める。	
				護岸	—	1982年	L=138.9m	4.5m	—	—	大山町の 一部	農地				
61	大山町	大山町 (水産庁)	平田漁港海岸平田地区 (大山町上萬～大山町平田)	護岸 (傾斜式)	—	1977年	L=158m	3.3m	—	—	大山町の 一部	森林 農地	○ 護岸の整備、高上げ等 ・離岸堤の高上げ等	気候変動を踏まえた 想定される整備内容	○水門・門扉 日常的な巡視、台風期前などにおけ る開閉点検及び5年に1回程度の定期 的な点検を行い、設置の経年変化や 劣化、損傷を調査するとともに、必要 に応じて長寿命化を図るなど、適切な維 持・修繕に努め、施設の機能を確保す る。 ○砂浜 日常的な巡視や高波浪後に、汀線 や護岸前面等の状況を点検し、必要 に応じて養浜等の土砂対策によって適 切な維持に努める。	
				護岸 (傾斜式)	—	1977年	L=40m	2.8m	—	—	大山町の 一部	森林 農地				
				護岸 (傾斜式)	—	1977年	L=47m	2.6m	—	—	大山町の 一部	森林 農地				

海岸保全施設整理表(24)

No	市町村名	海岸管理者 (所管)	区域 海岸名、地区海岸名 (地先)	種類	新設 「○」 改良 「△」	整備年	規模(現況)		規模(改良計画)		受益の地域 及びその状況		備考	気候変動を踏まえた 施設整備		維持又は修繕の方法
							延長等	天端高 (T.P.m) ※0.1m丸め	延長等 ※単位止	天端高 (T.P.m) ※0.1m丸め	地域	状況		要施設 整備箇所	気候変動を踏まえた 想定される整備内容	
61	(続 き) 大山町	大山町 (水産庁)	平田漁港海岸平田地区 (大山町上萬~大山町平田)	護岸 (重力式)	—	1986年	L=22m	3.9m	—	—	大山町の 一部	森林 農地		護岸の整備、高上げ等 ・離岸堤の高上げ等	○護岸・階段式護岸・緩傾斜護岸 施設の損傷・劣化等の変状につい て、日常的な巡視や5年に1回程度の 定期的な点検・評価を実施し、変状の 発生位置や劣化の進行段階に応じて 長寿命化を図るなど、適切な維持・修 繕に努め、施設の機能を確保する。 ○潜堤(人工リーフ)・離岸堤・突堤 波浪による堤体前面の洗濯や堤体ブ ロックの移動・散乱・沈下等について、 日常的な巡視や5年に1回程度の定 期的な点検・評価を実施し、必要に応 じてブロックの補充等による適切な維 持・修繕に努め、施設の機能を確保す る。 ○水門・門扉 日常的な巡視、台風期前などにおけ る開閉点検及び5年に1回程度の定期 的な点検を行い、設置の経年変化や 劣化、損傷を調査するとともに、必要 に応じて長寿命化を図るなど、適切な維 持・修繕に努め、施設の機能を確保す る。	
				護岸 (傾斜式)	—	1977年	L=27m	3.3m	—	—	大山町の 一部	森林 農地				
				護岸 (傾斜式)	—	1989年	L=26m	2.6m	—	—	大山町の 一部	森林 農地				
				護岸 (重力式)	—	1988年	L=28m	2.4m	—	—	大山町の 一部	森林 農地				
				護岸 (直立式)	—	1981~1986年	L=362m	4.5m	—	—	大山町の 一部	森林 農地				
				消波堤 (ブロック)	—	1983~1984年	L=34m	1.5m	—	—	大山町の 一部	森林 農地				
				離岸堤	—	1998年	L=149m	2.0m	—	—	—	—				
62	大山町	鳥取県 (水管理・国 土保全局)	大山海岸平田地区 (大山町平田字大坪257番の14地先 ~大山町平田字二反田248番の1地先)	堤防	—	1973年	L=153.0m	4.5m	—	—	大山町の 一部	農地	堤防の整備、高上げ等 ※大山海岸平田地区をもとに設定	○砂浜 日常的な巡視や高波浪後に、汀線 や護岸前面等の状況を点検し、必要 に応じて養浜等の土砂対策によって適 切な維持に努める。		
				根固工	—	1972年	L=157m	—	—	—	—	—				
				堤防	—	1974年	L=117.0m	4.5m	—	—	大山町の 一部	農地				
				根固工	—	1974年	L=110m	—	—	—	—	—				
				堤防	—	1975年	L=68.2m	4.5m	—	—	大山町の 一部	農地				
				根固工	—	1975年	L=69.6m	—	—	—	—	—				
				水門	—	1983年	1基	—	—	—	大山町の 一部	農地				

海岸保全施設整理表(25)

No	市町村名	海岸管理者 (所管)	区域 海岸名、地区海岸名 (地先)	種類	新設 「○」 改良 「△」	整備年	規模(現況)		規模(改良計画)		受益の地域 及びその状況		備考	気候変動を踏まえた 施設整備		維持又は修繕の方法
							延長等	天端高 (T.P.m) ※0.1m丸め	延長等 ※単位止	天端高 (T.P.m) ※0.1m丸め	地域	状況		要施設 整備箇所	気候変動を踏まえた 想定される整備内容	
63	大山町	鳥取県 (水管理・国 土保全局)	大山海岸保田地区 (大山町保田字瀬河原246番の1地先～大 山町保田字前濱手288番地先)	堤防	—	1968年	L=86.0m	4.5m	—	—	大山町の 一部	農地		・堤防の整備、高上げ等 ※大山海岸平田地区をもとに設定	○護岸・階段式護岸・緩傾斜護岸 施設の損傷・劣化等の変状につい て、日常的な巡視や5年に1回程度の 定期的な点検・評価を実施し、変状の 発生位置や劣化の進行段階に応じて 長寿命化を図るなど、適切な維持・修 繕に努め、施設の機能を確保する。	
				堤防	—	1969年	L=230.0m	4.5m	—	—	大山町の 一部	農地				
				堤防	—	1972年	L=23.6m	4.5m	—	—	大山町の 一部	農地				
				根固工	—	1977年	L=43.5m	—	—	—	—	—				
				根固工	—	1980年	L=274m	—	—	—	—	—				
64	米子市	鳥取県 (水管理・国 土保全局)	淀江海岸今津地区 (米子市淀江町大字今津字妻木川22番地 先～米子市淀江町大字今津字濱田271番 の5地先)	堤防	—	1966年	L=202.0m	4.5m	—	—	米子市の 一部	住宅地 農地		・養浜による順応的な砂浜管理等 ・堤防の整備、高上げ等 ・離岸堤の高上げ等	○水門・門扉 日常的な巡視、台風期前などにおけ る開閉点検及び5年に1回程度の定期 的な点検を行い、設置の経年変化や 劣化、損傷を調査するとともに、必要に 応じて長寿命化を図るなど、適切な維 持・修繕に努め、施設の機能を確保す る。 ○砂浜 日常的な巡視や高波浪後に、汀線 や護岸前面等の状況を点検し、必要 に応じて養浜等の土砂対策によって適 切な維持に努める。	
				堤防	—	1966年	L=30.0m	4.5m	—	—	米子市の 一部	住宅地 農地				
				堤防	—	1967年	L=83.0m	4.5m	—	—	米子市の 一部	住宅地 農地				
				堤防	—	1968年	L=23.0m	4.5m	—	—	米子市の 一部	住宅地 農地				
				根固工	—	1968年	L=99.8m	—	—	—	—	—				
				堤防	—	1971年	L=118.3m	4.5m	—	—	米子市の 一部	住宅地 農地				
				堤防	—	1972年	L=70.4m	4.5m	—	—	米子市の 一部	住宅地 農地				
				根固工	—	1976年	L=130.0m	—	—	—	—	—				
				根固工	—	1977年	L=229.1m	—	—	—	—	—				

海岸保全施設整理表(26)

No	市町村名	海岸管理者 (所管)	区域 海岸名、地区海岸名 (地先)	種類	新設 「○」 改良 「△」	整備年	規模(現況)		規模(改良計画)		受益の地域 及びその状況		備考	気候変動を踏まえた 施設整備		維持又は修繕の方法	
							延長等	天端高 (T.P.m) ※0.1m丸め	延長等 ※単位止	天端高 (T.P.m) ※0.1m丸め	地域	状況		要施設 整備箇所	気候変動を踏まえた 想定される整備内容		
64	(続 き) 米子市	鳥取県 (水管理・国 土保全局)	淀江海岸今津地区 (米子市淀江町大字今津字妻木川22番地 先～米子市淀江町大字今津字濱田271番 の5地先)	離岸堤	—	1987年	L=80.0m	2.0m	—	—	—	—		養浜による順応的な砂浜管理等 ・堤防の整備、高上げ等 ・離岸堤の高上げ等		○護岸・階段式護岸・緩傾斜護岸 施設の損傷・劣化等の変状につい て、日常的な巡視や5年に1回程度の 定期的な点検・評価を実施し、変状の 発生位置や劣化の進行段階に応じて 長寿命化を図るなど、適切な維持・修 繕に努め、施設の機能を確保する。 ○潜堤(人工リーフ)・離岸堤・突堤 波浪による堤体前面の洗掘や堤体ブ ロックの移動・散乱・沈下等について、 日常的な巡視や5年に1回程度の定 期的な点検・評価を実施し、必要に応 じてブロックの補充等による適切な維 持・修繕に努め、施設の機能を確保す る。 ○水門・門扉 日常的な巡視、台風期前などにおけ る開閉点検及び5年に1回程度の定期 的な点検を行い、設置の経年変化や 劣化、損傷を調査するとともに、必要 に応じて長寿命化を図るなど、適切に維 持・修繕に努め、施設の機能を確保す る。	
				離岸堤	—	1987年	L=80.0m	2.0m	—	—	—	—					
				離岸堤	—	1988年	L=90.0m	2.0m	—	—	—	—					
				離岸堤	—	1991年	L=90.0m	2.0m	—	—	—	—					
				堤防 (緩傾斜)	—	1993年	L=8.0m	4.5m	—	—	米子市の 一部	住宅地 農地					未指定
				堤防 (緩傾斜)	—	1994年	L=15.0m	4.5m	—	—	米子市の 一部	住宅地 農地					
				砂浜	—	—	—	—	L=500m	—	米子市の 一部	住宅地 農地					
65	米子市	鳥取県 (水産庁)	淀江漁港海岸今津地区 (米子市淀江町大字今津字濱田271-5～ 米子市淀江町大字今津字濱田地内)	なし	—	—	—	—	—	—	—		—				
66	米子市	鳥取県 (水産庁)	淀江漁港海岸淀江地区 (米子市淀江町大字淀江字新地畑690-5 ～米子市淀江町大字西原字白浜の3地内)	護岸	—	1962年	L=20m	2.7m	—	—	米子市の 一部	農地 住宅地	養浜による順応的な砂浜管理等 ・護岸の整備、高上げ等 ・離岸堤の高上げ等		○砂浜 日常的な巡視や高波浪後に、汀線 や護岸前面等の状況を点検し、必要 に応じて養浜等の土砂対策によって適 切な維持に努める。		
				護岸	—	1962～1984年	L=1009m	3.5m	—	—	米子市の 一部	農地 住宅地					
				護岸	—	1971年～1983年	L=431m	4.5m	—	—	米子市の 一部	農地 住宅地					
				突堤	—	1965～1983年	L=482m	2.3m	—	—	—	—					
				離岸堤	—	1989～1997年	5基 L=643m	2.0m	—	—	—	—					
				砂浜	—	—	—	—	L=1,400m	—	米子市の 一部	住宅地 農地				未指定	

海岸保全施設整理表(27)

No	市町村名	海岸管理者 (所管)	区域 海岸名、地区海岸名 (地先)	種類	新設 「○」 改良 「△」	整備年	規模(現況)		規模(改良計画)		受益の地域 及びその状況		備考	気候変動を踏まえた 施設整備		維持又は修繕の方法
							延長等	天端高 (T.P.m) ※0.1m丸め	延長等 ※単位止	天端高 (T.P.m) ※0.1m丸め	地域	状況		要施設 整備箇所	気候変動を踏まえた 想定される整備内容	
67	米子市	鳥取県 (水管理・国 土保全局)	淀江海岸西原地区 (米子市淀江町大字西原字白浜ノ三1336 番2地内～米子市淀江町大字西原字白浜ノ 四1337番2地内)	離岸堤	—	1988年～1990年	L=150.0m	2.0m	—	—	—	—		○	・養浜による順応的な砂浜管理等 ・護岸の整備、嵩上げ等 ・離岸堤の嵩上げ等	○護岸・階段式護岸・緩傾斜護岸 施設の損傷・劣化等の変状につい て、日常的な巡視や5年に1回程度の 定期的な点検・評価を実施し、変状の 発生位置や劣化の進行段階に応じて 長寿命化を図るなど、適切な維持・修 繕に努め、施設の機能を確保する。
				護岸	—	不明	L=227m	3.5m	—	—	米子市 の一部	住宅地 農地				
				砂浜	—	—	—	—	L=100m	—	米子市 の一部	住宅地 農地	未指定			
68	米子市	鳥取県 (水管理・国 土保全局)	淀江海岸淀江西地区 (米子市淀江町佐陀1423～米子市淀 江町西原1337-124)	堤防	—	1970年	L=240.0m	4.5m	—	—	米子市 の一部	住宅地 農地		○	・養浜による順応的な砂浜管理等 ・護岸の整備、嵩上げ等 ・離岸堤の整備、嵩上げ等	○潜堤(人工リーフ)・離岸堤・突堤 波浪による堤体前面の洗掘や堤体ブ ロックの移動・散乱・沈下等について、 日常的な巡視や5年に1回程度の定期 的な点検・評価を実施し、必要に応 じてブロックの補充等による適切な維 持・修繕に努め、施設の機能を確保す る。 ○水門・門扉 日常的な巡視、台風期前などにおけ る開閉点検及び5年に1回程度の定期 的な点検を行い、設置の経年変化や 劣化、損傷を調査するとともに、必要 に応じて長寿命化を図るなど、適切な維 持・修繕に努め、施設の機能を確保す る。 ○砂浜 日常的な巡視や高波浪後に、汀線 や護岸前面等の状況を点検し、必要 に応じて養浜等の土砂対策によって適 切な維持に努める。
				堤防	—	1969年	L=350.0m	4.5m	—	—	米子市 の一部	住宅地 農地				
				堤防	—	1968年	L=213.0m	4.5m	—	—	米子市 の一部	住宅地 農地				
				堤防	—	1968年	L=370.0m	4.5m	—	—	米子市 の一部	住宅地 農地				
				堤防	—	1968年	L=306.0m	4.5m	—	—	米子市 の一部	住宅地 農地				
				堤防	—	1969年	L=178.0m	4.5m	—	—	米子市 の一部	住宅地 農地				
				突堤 (1号)	—	1965年	L=30.0m (T型65.0m)	4.3m	—	—	—	—				
				突堤 (2号)	—	1964年	L=30.0m	不明	—	—	—	—				
				突堤 (3号)	—	1964年	L=30.0m (T型65.0m)	不明	—	—	—	—				
				突堤 (4号)	—	1964年	L=30.0m	不明	—	—	—	—				
突堤 (5号)	—	1964年	L=30.0m (T型65.0m)	不明	—	—	—	—								

海岸保全施設整理表(28)

No	市町村名	海岸管理者 (所管)	区域 海岸名、地区海岸名 (地先)	種類	新設 「○」 改良 「△」	整備年	規模(現況)		規模(改良計画)		受益の地域 及びその状況		備考	気候変動を踏まえた 施設整備		維持又は修繕の方法
							延長等	天端高 (T.P.m) ※0.1m丸め	延長等 ※単位止	天端高 (T.P.m) ※0.1m丸め	地域	状況		要施設 整備箇所	気候変動を踏まえた 想定される整備内容	
68	(続き) 米子市	鳥取県 (水管理・国 土安全局)	淀江海岸淀江西地区 (米子市淀江町佐陀1423～米子市淀 江町西原1337-124)	突堤 (6号)	—	1964年	L=30.0m	不明	—	—	—	—		○	養浜による順応的な砂浜管理等 ・護岸の整備、高上げ等 ・離岸堤の整備、高上げ等	○護岸・階段式護岸・緩傾斜護岸 施設の損傷・劣化等の変状につい て、日常的な巡視や5年に1回程度の 定期的な点検・評価を実施し、変状の 発生位置や劣化の進行段階に応じて 長寿命化を図るなど、適切な維持・修 繕に努め、施設の機能を確保する。 ○潜堤(人工リーフ)・離岸堤・突堤 波浪による堤体前面の洗掘や堤体ブ ロックの移動・散乱・沈下等について、 日常的な巡視や5年に1回程度の定 期的な点検・評価を実施し、必要に応 じてブロックの補充等による適切な維 持・修繕に努め、施設の機能を確保す る。 ○水門・門扉 日常的な巡視、台風期前などにおけ る開閉点検及び5年に1回程度の定期 的な点検を行い、設置の経年変化や 劣化、損傷を調査するとともに、必要 に応じて養浜等の土砂対策によって適 切な維持に努める。
				突堤 (7号)	—	1964年	L=30.0m (T型65.0m)	不明	—	—	—	—				
				突堤 (8号)	—	1964年	L=30.0m	不明	—	—	—	—				
				突堤 (9号)	—	1965年	L=30.0m	不明	—	—	—	—				
				突堤 (10号)	—	1965年	L=30.0m	+0.3m	—	—	—	—				
				突堤 (11号)	—	1965年	L=30.0m (T型65.0m)	1.9m	—	—	—	—				
				突堤 (12号)	—	1965年	L=30.0m	2.9m	—	—	—	—				
				突堤 (13号)	—	1965年	L=30.0m (T型65.0m)	1.0m	—	—	—	—				
				突堤 (14号)	—	1962年	L=30.0m	1.0m	—	—	—	—				
				突堤 (15号)	—	1962年	L=30.0m (T型65.0m)	不明	—	—	—	—				
				突堤 (16号)	—	1966年	L=30.0m	1.3m	—	—	—	—				
				突堤 (17号)	—	1966年	L=30.0m (T型65.0m)	1.5m	—	—	—	—				
				突堤 (18号)	—	1966年	L=30.0m	1.2m	—	—	—	—				
突堤 (19号)	—	1966年	L=30.0m (T型65.0m)	1.0m	—	—	—	—								

海岸保全施設整理表(29)

No	市町村名	海岸管理者 (所管)	区域 海岸名、地区海岸名 (地先)	種類	新設 「○」 改良 「△」	整備年	規模(現況)		規模(改良計画)		受益の地域 及びその状況		備考	気候変動を踏まえた 施設整備		維持又は修繕の方法	
							延長等	天端高 (T.P.m) ※0.1m丸め	延長等 ※単位止	天端高 (T.P.m) ※0.1m丸め	地域	状況		要施設 整備箇所	気候変動を踏まえた 想定される整備内容		
68	(続 き) 米子市	鳥取県 (水管理・国 土保全局)	淀江海岸淀江西地区 (米子市淀江町佐陀1423～米子市淀 江町西原1337-124)	突堤 (20号)	—	1967年	L=30.0m	2.5m	—	—	—	—	○	養浜による順応的な砂浜管理等 ・護岸の整備、嵩上げ等 ・離岸堤の整備、嵩上げ等	○護岸・階段式護岸・緩傾斜護岸 施設の損傷・劣化等の変状につい て、日常的な巡視や5年に1回程度の 定期的な点検・評価を実施し、変状の 発生位置や劣化の進行段階に応じて 長寿命化を図るなど、適切な維持・修 繕に努め、施設の機能を確保する。 ○潜堤(人工リーフ)・離岸堤・突堤 波浪による堤体前面の洗掘や堤体ブ ロックの移動・散乱・沈下等について、 日常的な巡視や5年に1回程度の定 期的な点検・評価を実施し、必要に応 じてブロックの補充等による適切な維 持・修繕に努め、施設の機能を確保す る。 ○水門・門扉 日常的な巡視、台風期前などにおけ る開閉点検及び5年に1回程度の定期 的な点検を行い、設置の経年変化や 劣化、損傷を調査するとともに、必要 に応じて長寿命化を図るなど、適切な維 持・修繕に努め、施設の機能を確保す る。 ○砂浜 日常的な巡視や高波浪後に、汀線 や護岸前面等の状況を点検し、必要 に応じて養浜等の土砂対策によって適 切な維持に努める。		
				突堤 (21号)	—	1967年	L=30.0m	2.2m	—	—	—	—				—	
				突堤 (22号)	—	1967年	L=30.0m (T型65.0m)	1.7m	—	—	—	—				—	—
				突堤 (23号)	—	1967年	L=19.0m	3.5m	—	—	—	—				—	—
				突堤 (24号)	—	1972年	L=20.0m	不明	—	—	—	—				—	—
				突堤 (25号)	—	1969年	L=20.0m	不明	—	—	—	—				—	—
				離岸堤 (1号)	—	1967年	L=100.0m	2.5m	—	—	—	—				—	—
				離岸堤 (2号)	—	1967年	L=100.0m	2.5m	—	—	—	—				—	—
				離岸堤 (3号)	—	1967年	L=100.0m	2.5m	—	—	—	—				—	—
				離岸堤 (4号)	—	1967年	L=100.0m	2.5m	—	—	—	—				—	—
				離岸堤 (11号)	—	1972年	L=150.0m	2.7m	—	—	—	—				—	—
				離岸堤 (10号)	—	1969年	L=150.0m	2.7m	—	—	—	—				—	—
				離岸堤 (8号)	—	1985年	L=100.0m	2.5m	—	—	—	—				—	—
				離岸堤 (6号)	—	1985年	L=100.0m	2.5m	—	—	—	—				—	—
砂浜	—	—	—	—	—	—	L=1,300m	—	米子市の 一部	住宅地 農地	未指定						

海岸保全施設整理表(30)

No	市町村名	海岸管理者 (所管)	区域 海岸名、地区海岸名 (地先)	種類	新設 「○」 改良 「△」	整備年	規模(現況)		規模(改良計画)		受益の地域 及びその状況		備考	気候変動を踏まえた 施設整備		維持又は修繕の方法
							延長等	天端高 (T.P.m) ※0.1m丸め	延長等 ※単位止	天端高 (T.P.m) ※0.1m丸め	地域	状況		要施設 整備箇所	気候変動を踏まえた 想定される整備内容	
69	米子市	鳥取県 (水管理・国 土保全局)	米子海岸米子東地区 (米子市淀江町佐陀1423～西伯郡日 吉津村)	堤防	—	1972年	L=205m	4.5m	—	—	米子市の 一部	工業用地 住宅地 農地	未指定	○	・養浜による順応的な砂浜管理等 ・護岸の整備、高上げ等 ・離岸堤の整備、高上げ等	○護岸・階段式護岸・緩傾斜護岸 施設の損傷・劣化等の変状につい て、日常的な巡視や5年に1回程度の 定期的な点検・評価を実施し、変状の 発生位置や劣化の進行段階に応じて 長寿命化を図るなど、適切な維持・修 繕に努め、施設の機能を確保する。
				突堤	—	不明	L=30.0m (T型65.0m)	1.5m	—	—	—	—				
				突堤	—	不明	L=30.0m	1.2m	—	—	—	—				
				突堤	—	不明	L=30.0m (T型65.0m)	1.0m	—	—	—	—				
				離岸堤	—	不明	L=100m	2.5m	—	—	—	—				
				砂浜	—	—	—	—	L=200m	—	米子市の 一部	工業用地 住宅地 農地				
70	日吉津村	鳥取県 (水管理・国 土保全局)	日吉津海岸 (日吉津村大字日吉津1866番の1地先～ 日吉津村大字富士1332番1地先)	堤防	—	1963年	L=181.0m	4.5m	—	—	日吉津村の 一部	住宅地 農地 森林野原	未指定	○	・養浜による順応的な砂浜管理等 ・護岸の整備、高上げ等 ・離岸堤の高上げ等	○水門・門扉 日常的な巡視、台風期前などにお ける開閉点検及び5年に1回程度の定期 的な点検を行い、設置の経年変化や 劣化、損傷を調査するとともに、必要に 応じて長寿命化を図るなど、適切な維 持・修繕に努め、施設の機能を確保す る。
				堤防	—	1963年	L=121.0m	4.5m	—	—	日吉津村の 一部	住宅地 農地 森林野原				
				堤防	—	1962年	L=88.0m	4.5m	—	—	日吉津村の 一部	住宅地 農地 森林野原				
				堤防	—	1961年	L=227.0m	4.5m	—	—	日吉津村の 一部	住宅地 農地 森林野原				
				堤防	—	1963年	L=114.0m	4.5m	—	—	日吉津村の 一部	住宅地 農地 森林野原				
				堤防	—	1961年	L=190.0m	4.5m	—	—	日吉津村の 一部	住宅地 農地 森林野原				
				堤防	—	1962年	L=130.0m	4.5m	—	—	日吉津村の 一部	住宅地 農地 森林野原				
				堤防	—	1972年	L=40.0m	4.5m	—	—	日吉津村の 一部	住宅地 農地 森林野原				
				堤防	—	1964年	L=260.0m	4.5m	—	—	日吉津村の 一部	住宅地 農地 森林野原				
				突堤 (1号)	—	1964年	L=30.0m (T型65.0m)	3.0m	—	—	—	—				
				突堤 (2号)	—	1964年	L=30.0m	3.0m	—	—	—	—				

海岸保全施設整理表(31)

No	市町村名	海岸管理者 (所管)	区域		種類	新設 「○」 改良 「△」	整備年	規模(現況)		規模(改良計画)		受益の地域 及びその状況		備考	気候変動を踏まえた 施設整備		維持又は修繕の方法
			海岸名、地区海岸名 (地先)					延長等	天端高 (T.P.m) ※0.1m丸め	延長等 ※単位止	天端高 (T.P.m) ※0.1m丸め	地域	状況		要施設 整備箇所	気候変動を踏まえた 想定される整備内容	
70	(続 き) 日吉津 村	鳥取県 (水管理・国 土保全局)	日吉津海岸 (日吉津村大字日吉津1966番の1地先～ 日吉津村大字富士1332番1地先)		突堤 (3号)	—	1964年	L=30.0m (T型65.0m)	3.0m	—	—	—	—		養浜による順応的な砂浜管理等 ・護岸の整備、嵩上げ等 ・離岸堤の嵩上げ等	○護岸・階段式護岸・縦傾斜護岸 施設の損傷・劣化等の変状につい て、日常的な巡視や5年に1回程度の 定期的な点検・評価を実施し、変状の 発生位置や劣化の進行段階に応じて 長寿命化を図るなど、適切な維持・修 繕に努め、施設の機能を確保する。 ○潜堤(人工リーフ)・離岸堤・突堤 波浪による堤体前面の洗掘や堤体ブ ロックの移動・散乱・沈下等について、 日常的な巡視や5年に1回程度の定 期的な点検・評価を実施し、必要に 応じてブロックの補充等による適切な維 持・修繕に努め、施設の機能を確保す る。 ○水門・門扉 日常的な巡視、台風前などにおけ る開閉点検及び5年に1回程度の定 期的な点検を行い、設置の経年変化や 劣化、損傷を調査するとともに、必要 に応じて長寿命化を図るなど、適切な維 持・修繕に努め、施設の機能を確保す る。 ○砂浜 日常的な巡視や高波浪後に、汀線 や護岸前面等の状況を点検し、必要 に応じて養浜等の土砂対策によって適 切な維持に努める。	
					突堤 (4号)	—	1960年	L=40.0m	3.1m	—	—	—	—				
					突堤 (5号)	—	1959年	L=23.0m (T型65.0m)	3.2m	—	—	—	—				
					突堤	—	1992年	L=152.37m	2.0m	—	—	—	—				
					突堤 (22号)	—	1962年	L=24.0m	2.7m	—	—	—	—				
					離岸堤 (16号)	—	1994年	L=125m	3.0m	—	—	—	—				
					離岸堤 (15号)	—	1993年	L=150m	3.0m	—	—	—	—				
					離岸堤 (14号)	—	1992年	L=150m	3.0m	—	—	—	—				
					離岸堤 (13号)	—	1989年	L=150m	3.0m	—	—	—	—				
					離岸堤 (12号)	—	1996年	L=121m	3.0m	—	—	—	—				
					離岸堤 (9号)	—	1985年	L=100m	2.5m	—	—	—	—				
					離岸堤 (7号)	—	1985年	L=100m	2.5m	—	—	—	—				
					離岸堤 (5号)	—	1984年	L=50m	4.5m	—	—	—	—				
					護岸 (4号)	—	1996年	L=50m	4.5m	—	—	日吉津村の 一部	住宅地 農地 森林野原				
					護岸 (3号)	—	1993年	L=50m	4.5m	—	—	日吉津村の 一部	住宅地 農地 森林野原				
					護岸 (2号)	—	1993年	L=50m	4.5m	—	—	日吉津村の 一部	住宅地 農地 森林野原				
					護岸 (1号)	—	1995年	L=50m	4.5m	—	—	日吉津村の 一部	住宅地 農地 森林野原				
砂浜	—	—	—	—	—	—	L=1,300m	—	日吉津村の 一部	住宅地 農地 森林野原	未指定						

海岸保全施設整理表(32)

No	市町村名	海岸管理者 (所管)	区域	種類	新設 「○」 改良 「△」	整備年	規模(現況)		規模(改良計画)		受益の地域 及びその状況		備考	気候変動を踏まえた 施設整備		維持又は修繕の方法
							延長等	天端高 (T.P.m) ※0.1m丸め	延長等 ※単位止	天端高 (T.P.m) ※0.1m丸め	地域	状況		要施設 整備箇所	気候変動を踏まえた 想定される整備内容	
			海岸名、地区海岸名 (地先)													
71	米子市	鳥取県 (水管理・国 土保全局)	米子海岸米子西地区 (米子市皆生新田3丁目26-15~米子市 両三柳)	突堤	—	不明	L=30m	2.4m	—	—	—	—	○	養浜による順応的な砂浜管理等 ・護岸の整備、嵩上げ等 ・離岸堤の整備、嵩上げ等 ・人工リーフの整備、改良等	○護岸・階段式護岸・緩傾斜護岸 施設の損傷・劣化等の変状につい て、日常的な巡視や5年に1回程度の 定期的な点検・評価を実施し、変状の 発生位置や劣化の進行段階に応じて 長寿命化を図るなど、適切な維持・修 繕に努め、施設の機能を確保する。 ○潜堤(人工リーフ)・離岸堤・突堤 波浪による堤体前面の洗掘や堤体ブ ロックの移動・散乱・沈下等について、 日常的な巡視や5年に1回程度の定 期的な点検・評価を実施し、必要に 応じてブロックの補充等による適切な 維持・修繕に努め、施設の機能を確保 する。 ○水門・門扉 日常的な巡視、台風前などにおけ る開閉点検及び5年に1回程度の定 期的な点検を行い、設置の経年変化 や劣化、損傷を調査するとともに、 必要に応じて長寿命化を図るなど、 適切な維持・修繕に努め、施設の 機能を確保する。 ○砂浜 日常的な巡視や高波浪後に、汀線 や護岸前面等の状況を点検し、必 要に応じて養浜等の土砂対策によ って適切な維持に努める。	
				突堤	—	不明	L=30m	1.4m	—	—	—	—				—
				突堤	—	不明	L=30m	1.5m	—	—	—	—				—
				突堤	—	不明	L=30m×2 基 L=60m	1.0m	—	—	—	—				—
				離岸堤 (6号)	—	1976年	L=150m	3.0m	—	—	—	—				—
				離岸堤 (4号)	—	1974年	L=150m	3.0m	—	—	—	—				—
				離岸堤 (2号)	—	1972年	L=150m	3.0m	—	—	—	—				—
				離岸堤 (1号)	—	1971年	L=150m	3.0m	—	—	—	—				—
				潜堤 (1号)	—	2006年	L=140m	0.6m	—	—	—	—				—
				潜堤 (2号)	—	2011年	L=120m	1.0m	—	—	—	—				—
				離岸堤 (7号)	—	1977年	L=150m	3.0m	—	—	—	—				—
				離岸堤 (8号)	—	1978年	L=150m	3.0m	—	—	—	—				—
				離岸堤 (9号)	—	1979年	L=150m	3.0m	—	—	—	—				—
				離岸堤 (10号)	—	1980年	L=150m	3.0m	—	—	—	—				—
離岸堤 (11号)	—	1981年	L=150m	3.0m	—	—	—	—	—							
離岸堤 (12号)	—	1982年	L=150m	3.0m	—	—	—	—	—							

海岸保全施設整理表(33)

No	市町村名	海岸管理者 (所管)	区域 海岸名、地区海岸名 (地先)	種類	新設 「○」 改良 「○」	整備年	規模(現況)		規模(改良計画)		受益の地域 及びその状況		備考	気候変動を踏まえた 施設整備		維持又は修繕の方法
							延長等	天端高 (T.P.m) ※0.1m丸め	延長等 ※単位止	天端高 (T.P.m) ※0.1m丸め	地域	状況		要施設 整備箇所	気候変動を踏まえた 想定される整備内容	
71	(続き) 米子市	鳥取県 (水管理・国 土保全局)	米子海岸米子西地区 (米子市皆生新田3丁目26-15~米子市 両三柳)	護岸	—	1966年	L=257.5m	4.5m	—	—	米子市の 一部	観光街 工業用地 住宅地・農地	○	養浜による順応的な砂浜管理等 護岸の整備、高上げ等 離岸堤の整備、高上げ等 人工リーフの整備、改良等	○護岸・階段式護岸・緩傾斜護岸 施設の損傷・劣化等の変状につい て、日常的な巡視や5年に1回程度の 定期的な点検・評価を実施し、変状の 発生位置や劣化の進行段階に応じて 長寿命化を図るなど、適切な維持・修 繕に努め、施設の機能を確保する。 ○潜堤(人工リーフ)・離岸堤・突堤 波浪による堤体前面の洗掘や堤体ブ ロックの移動・散乱・沈下等について、 日常的な巡視や5年に1回程度の定 期的な点検・評価を実施し、必要に 応じてブロックの補充等による適切な維 持・修繕に努め、施設の機能を確保す る。 ○水門・門扉 日常的な巡視、台風期前などにおけ る開閉点検及び5年に1回程度の定期 的な点検を行い、設置の経年変化や 劣化、損傷を調査するとともに、必要に 応じて長寿命化を図るなど、適切な維 持・修繕に努め、施設の機能を確保す る。 ○砂浜 日常的な巡視や高波浪後に、汀線 や護岸前面等の状況を点検し、必要 に応じて養浜等の土砂対策によって適 切な維持に努める。	
				護岸	—	1963年	L=162.9m	4.5m	—	—	米子市の 一部	観光街 工業用地 住宅地・農地				
				護岸	—	1960年	L=385.2m	4.5m	—	—	米子市の 一部	観光街 工業用地 住宅地・農地				
				護岸	—	1958年	L=148.6m	4.5m	—	—	米子市の 一部	観光街 工業用地 住宅地・農地				
				護岸	—	1957年	L=357.3m	4.5m	—	—	米子市の 一部	観光街 工業用地 住宅地・農地				
				護岸	—	1959年	L=163.1m	4.5m	—	—	米子市の 一部	観光街 工業用地 住宅地・農地				
				護岸	—	1961年	L=260.8m	4.5m	—	—	米子市の 一部	観光街 工業用地 住宅地・農地				
				護岸	—	1963年	L=189.8m	4.5m	—	—	米子市の 一部	観光街 工業用地 住宅地・農地				
				護岸	—	1963年	L=110.2m	4.5m	—	—	米子市の 一部	観光街 工業用地 住宅地・農地				
				護岸	—	1965年	L=180.0m	4.5m	—	—	米子市の 一部	観光街 工業用地 住宅地・農地				
				護岸	—	1965年	L=520.6m	4.5m	—	—	米子市の 一部	観光街 工業用地 住宅地・農地				
				護岸	—	1966年	L=189.2m	4.5m	—	—	米子市の 一部	観光街 工業用地 住宅地・農地				
				護岸	—	1968年	L=218.7m	4.5m	—	—	米子市の 一部	観光街 工業用地 住宅地・農地				
				砂浜	—	—	—	—	L=2,400m	—	米子市の 一部	観光街 工業用地 住宅地・農地	未指定			
72	米子市	米子市 (水産庁)	皆生漁港海岸両三柳地区 (米子市両三柳地先)	護岸	—	1985年	L=81m	4.5m	—	—	米子市の 一部	保安林				
				護岸	—	1982年	L=20.3m	4.5m	—	—	米子市の 一部	保安林				

海岸保全施設整理表(34)

No	市町村名	海岸管理者 (所管)	区域 海岸名、地区海岸名 (地先)	種類	新設 「○」 改良 「△」	整備年	規模(現況)		規模(改良計画)		受益の地域 及びその状況		備考	気候変動を踏まえた 施設整備		維持又は修繕の方法	
							延長等	天端高 (T.P.m) ※0.1m丸め	延長等 ※単位止	天端高 (T.P.m) ※0.1m丸め	地域	状況		要施設 整備箇所	気候変動を踏まえた 想定される整備内容		
73	米子市	鳥取県 (水管理・国 土保全局)	米子海岸両三柳地区 (米子市両三柳～米子市夜見町308)	突堤 (1号)	—	1978年	L=65m	1.5m	—	—	—	—	○	・養浜による順応的な砂浜管理等 ・護岸の整備、嵩上げ等 ・離岸堤の整備、嵩上げ等		○護岸・階段式護岸・緩傾斜護岸 施設の損傷・劣化等の変状につい て、日常的な巡視や5年に1回程度の 定期的な点検・評価を実施し、変状の 発生位置や劣化の進行段階に応じて 長寿命化を図るなど、適切な維持・修 繕に努め、施設の機能を確保する。 ○潜堤(人工リーフ)・離岸堤・突堤 波浪による堤体前面の洗掘や堤体ブ ロックの移動・散乱・沈下等について、 日常的な巡視や5年に1回程度の定 期的な点検・評価を実施し、必要に 応じてブロックの補充等による適切な維 持・修繕に努め、施設の機能を確保す る。 ○水門・門扉 日常的な巡視、台風期前などにお ける開閉点検及び5年に1回程度の定 期的な点検を行い、設置の経年変化や 劣化、損傷を調査するとともに、必要 に応じて長寿命化を図るなど、適切な維 持・修繕に努め、施設の機能を確保す る。 ○砂浜 日常的な巡視や高波浪後に、汀線 や護岸前面等の状況を点検し、必要 に応じて養浜等の土砂対策によって適 切な維持に努める。	
				突堤 (2号)	—	1979年	L=65m	1.8m	—	—	—	—					—
				突堤 (3号)	—	1979年	L=65m	1.8m	—	—	—	—					—
				突堤 (4号)	—	1979年	L=65m	1.8m	—	—	—	—					—
				突堤 (5号)	—	1979年	L=65m	1.8m	—	—	—	—					—
				突堤 (6号)	—	1980年	L=65m	1.8m	—	—	—	—					—
				突堤 (7号)	—	1982年	L=65m	1.8m	—	—	—	—					—
				突堤 (8号)	—	1983年	L=55m	1.8m	—	—	—	—					—
				突堤 (9号)	—	1984年	L=45m	1.8m	—	—	—	—					—
				離岸堤 (1号)	—	1976年	L=150m	3.0m	—	—	—	—					—
				離岸堤 (2号)	—	1996年	L=122m	3.0m	—	—	—	—					—
				離岸堤 (3号)	—	1997年	L=120m	3.0m	—	—	—	—					—
				離岸堤 (4号)	—	2015年	L=120m	2.0m	—	—	—	—					—
				離岸堤 (5号)	—	2015年	L=120m	2.0m	—	—	—	—					—
				離岸堤 (6号)	—	2016年	L=78m	2.0m	—	—	—	—					—
護岸	—	不明	L=49m	4.5m	—	—	米子市の 一部	保安林									

海岸保全施設整理表(35)

No	市町村名	海岸管理者 (所管)	区域	種類	新設 「○」 改良 「△」	整備年	規模(現況)		規模(改良計画)		受益の地域 及びその状況		備考	気候変動を踏まえた 施設整備		維持又は修繕の方法	
							延長等	天端高 (T.P.m) ※0.1m丸め	延長等 ※単位止	天端高 (T.P.m) ※0.1m丸め	地域	状況		要施設 整備箇所	気候変動を踏まえた 想定される整備内容		
			海岸名、地区海岸名 (地先)														
73	(続 き) 米子市	鳥取県 (水管理・国 土保全局)	米子海岸南三柳地区 (米子市南三柳～米子市夜見町308 8)	護岸	—	不明	L=486m	4.5m	—	—	米子市の 一部	保安林		○	・養浜による順応的な砂浜管理等 ・護岸の整備、嵩上げ等 ・離岸堤の整備、嵩上げ等	○護岸・階段式護岸・緩傾斜護岸 施設の損傷・劣化等の変状につい て、日常的な巡視や5年に1回程度の 定期的な点検・評価を実施し、変状の 発生位置や劣化の進行段階に応じて 長寿命化を図るなど、適切な維持・修 繕に努め、施設の機能を確認する。 ○潜堤(人工リーフ)・離岸堤・突堤 波浪による堤体前面の洗掘や堤体ブ ロックの移動・散乱・沈下等について、 日常的な巡視や5年に1回程度の定 期的な点検・評価を実施し、必要に 応じてブロックの補充等による適切な維 持・修繕に努め、施設の機能を確認す る。	
				護岸	—	不明	L=280m	4.0m	—	—	米子市の 一部	保安林					
				砂浜	—	2026年3月	L=546.8m	—	—	—	米子市の 一部	保安林	砂浜指定日 2026/3/27				
				砂浜	—	—	—	—	L=1,600m	—	米子市の 一部	住宅地 工業用地	砂浜未指定範囲				
74	米子市	鳥取県 (水管理・国 土保全局)	米子海岸夜見地区 (米子市夜見町字砂浜3088番19地先～ 米子市夜見町字砂浜五3103番23地先)	護岸	—	1986年	L=254.4m	4.5m	—	—	米子市の 一部	住宅地 工業用地		○	・養浜による順応的な砂浜管理等 ・護岸の整備、嵩上げ等 ・離岸堤の整備、嵩上げ等	○水門・門扉 日常的な巡視、台風期前などにおけ る開閉点検及び5年に1回程度の定期 的な点検を行い、設置の経年変化や 劣化、損傷を調査するとともに、必要 に応じて長寿命化を図るなど、適切な維 持・修繕に努め、施設の機能を確認す る。 ○砂浜 日常的な巡視や高波浪後に、汀線 や護岸前面等の状況を点検し、必要 に応じて養浜等の土砂対策によって適 切な維持に努める。	
				護岸	—	1987年	L=70.0m	4.5m	—	—	米子市の 一部	住宅地 工業用地					
				護岸	—	1987年	L=25.7m	4.5m	—	—	米子市の 一部	住宅地 工業用地					
				護岸	—	1988年	L=91.5m	4.5m	—	—	米子市の 一部	住宅地 工業用地					
				護岸	—	1989年	L=590.0m	4.5m	—	—	米子市の 一部	住宅地 工業用地					
				突堤	—	1993年～1995年	L=120m (横堤 50.0m)	1.7m (0.4m)	—	—	—	—					
				離岸堤	—	1980年	L=200.0m	2.0m	—	—	—	—					
				離岸堤	—	1988年	L=121.9m	2.0m	—	—	—	—					
				砂浜	—	2026年3月	L=676.9m	—	—	—	米子市の 一部	住宅地 工業用地	砂浜指定日 2026/3/27				

海岸保全施設整理表(36)

No	市町村名	海岸管理者 (所管)	区域 海岸名、地区海岸名 (地先)	種類	新設 「○」 改良 「◇」	整備年	規模(現況)		規模(改良計画)		受益の地域 及びその状況		備考	気候変動を踏まえた 施設整備		維持又は修繕の方法
							延長等	天端高 (T.P.m) ※0.1m丸め	延長等 ※単位止	天端高 (T.P.m) ※0.1m丸め	地域	状況		要施設 整備箇所	気候変動を踏まえた 想定される整備内容	
75	米子市	鳥取県 (水管理・国 土保全局)	米子海岸富益地区 (米子市富益町字新聞巻1番19地先 ～米子市富益町字新聞拾参226番10地 先)	突堤	—	1993年～1995年	L=120m (横堤 50.0m)	1.7m (0.4m)	—	—	—	—	—	○	養浜による順応的な砂浜管理等 ・護岸の整備、高上げ等 ・人工リーフの整備、改良等	○護岸・階段式護岸・緩傾斜護岸 施設の損傷・劣化等の変状につい て、日常的な巡視や5年に1回程度の 定期的な点検・評価を実施し、変状の 発生位置や劣化の進行段階に応じて 長寿命化を図るなど、適切な維持・修 繕に努め、施設の機能を確認する。 ○潜堤(人工リーフ)・離岸堤・突堤 波浪による堤体前面の洗掘や堤体ブ ロックの移動・散乱・沈下等について、 日常的な巡視や5年に1回程度の定 期的な点検・評価を実施し、必要に応 じてブロックの補充等による適切な維 持・修繕に努め、施設の機能を確認す る。 ○水門・門扉 日常的な巡視、台風期前などにおけ る開閉点検及び5年に1回程度の定期 的な点検を行い、設置の経年変化や 劣化、損傷を調査するとともに、必要 に応じて長寿命化を図るなど、適切な維 持・修繕に努め、施設の機能を確認す る。
				潜堤 (1号)	—	2004年	L=201m	-0.8m	L=201m (うち182m施 設改良済)	3.0m 施設改良済 2025年	—	—	—			
				潜堤 (2号)	—	2006年	L=198m	-0.8m	L=198m (うち179m施 設改良済)	3.0m 施設改良済 2020年	—	—	—			
				潜堤 (3号)	—	2008年	L=176m	-0.8m	L=176m (うち157m施 設改良済)	3.0m 施設改良済 2018年	—	—	—			
				潜堤 (4号)	—	2009年	L=182m	-0.8m	L=182m (うち163m施 設改良済)	3.0m 施設改良済 2017年	—	—	—			
				潜堤 (5号)	○	2011年	L=193m	-0.8m	L=193m (うち35m施 設改良済)	※ 施設改良 実施中	—	—	—			
				砂浜	—	—	—	—	L=1,800m	—	米子市 の一部	保安林	未指定			
76	米子市	鳥取県 (水管理・国 土保全局)	米子海岸和田地区 (米子市和田町字濱田灘東1番の4地先～ 米子市和田町字御崎川尻北3099番の6地 先)	沖合施設	◇	—	—	—	L=1,500m (検討中)	—	米子市 の一部	保安林 住宅地	未指定	○	養浜による順応的な砂浜管理等 ・離岸堤の整備等	○砂浜 日常的な巡視や高波浪後に、汀線 や護岸前面等の状況を点検し、必要 に応じて養浜等の土砂対策によって適 切な維持に努める。
				砂浜	—	—	—	—	L=1,500m	—	米子市 の一部	保安林 住宅地	未指定			
77	米子市	鳥取県 (水管理・国 土保全局)	米子海岸大篠津地区 (米子市大篠津町字上跡落1番地先～米 子市大篠津町字高場851番の9地先)	沖合施設	◇	—	—	—	L=1,100m (検討中)	—	米子市 の一部	保安林 住宅地 商業用地	未指定	○	養浜による順応的な砂浜管理等 ・離岸堤の整備等	
				砂浜	—	—	—	—	L=1,100m	—	米子市 の一部	保安林 住宅地 商業用地	未指定			
78	境港市	鳥取県 (水管理・国 土保全局)	境港海岸中浜地区 (境港市佐佐神町字砂浜一1番18地先～ 境港市新屋町字寄会前3450番地先)	砂浜	—	2026年3月	L=1,609.9m	—	—	—	境港市 の一部	保安林 住宅地 商業用地	砂浜指定日 2026/3/27	○	養浜による順応的な砂浜管理等 ・離岸堤の整備等	
79	境港市	境港管理組 合 (港湾局)	境港海岸弓浜地区 (境港市竹内団地1番地先～昭和町2-22 番地先)	護岸	—	1979年	L=1,480m	3.0～3.5m	—	—	境港市 の一部	緑地 工業用地			—	
				護岸	—	1979年	L=1,026m	2.1m	—	—	境港市 の一部	工業用地				
				砂浜	—	—	—	—	L=200m	—	境港市 の一部	緑地 工業用地				